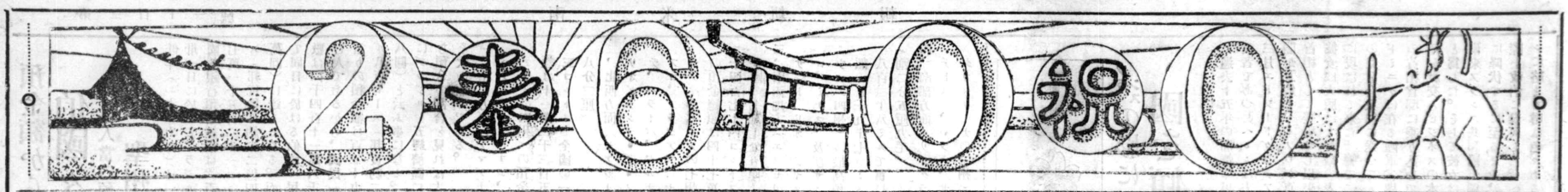
第三百十一號

NAMBEI SHIMPO

10 de NOVEMBRO de 1940



南米新報

サンパウロ市ピレーズレ
モッタ八三八番地
發行所 南米新報社
購讀料 一年 二三
廣告料 一段 七〇〇

本號を以て
皇紀二千六百年
併而大アマゾン
同胞入植十周年
記念特輯號とす

二千六百年萬歳！
神聖なる我使命に目覺めよ

△

有史以來、未曾有の國難に直面し之れが打開と同時に、歴史的偉業の達成に際會して、いまぞ輝く皇紀二千六百年の祝典に遭逢し、萬里の波濤を越えて遙に壽ぎ上るわれ〳〵在外臣民は洵に感慨無量である。

顧れば二千六百年と云ふは悠久なることである。しかも、斯かる悠久に亘る歳月を一貫したものは實に『彌榮』の大精神であり又『六合を兼ねて以て都を開き八荒を掩ひて宇とせむこと亦よからずや』といふ神武創業の大理想であつた。

乃ち、神武天皇橿原に皇都をさだめ給ひ天下を光被して一家の如く爲さんと、神勅の體顯實行を御自ら範示し給ふたのである。爾來悠々二千六百載の只今に至るまで、あらゆる國難を克服して來た。それは恰もセン〳〵たる溪流が一瞬の間も雖も息むことなく、岩を突き石に妨げられ或は心無き峽谷に堰かれながら、邁進また猛進し遂に滔々たる河川に合流する健氣な姿にも似て、つねに不退轉の信念と共に、斷えず生々發展を成し遂げて來たのである斯樣な國が、國民が世界の何處に在るだらうか、つら〳〵思ふてこゝに至れば、日本人の子として此の世に生れ出たことを、今更のごとく有難く力強い感激の情に打たれる。

△

けふ、爰に皇紀二千六百年十一月十日、われ〳〵が夢寐にだに忘れ得ぬ祖國に於ては、全國津々浦々にわたつて嚴肅盛大なる祝典が擧げられると云ふ。然も有難きは、嘗て在外同胞に對しても、けふの慶祝を等しくせしめんとて全世界廿六ケ國一千五百名の代表參列者を慇々招かれたる事である、選ばれた人々の光榮は勿論であるが、苟も在外日本人たるもの聖恩の洪大無邊なるを仰ぎ唯だ々々誠歡誠喜、恐伏のほかは無い。

幸にして、我が在伯二十萬有余の同胞がこの佳日に當り、日本民族の神聖なる使命に目覺め、神武肇國の宏謨たる八荒一宇の大理想を更めて奉體し、彌々益々奮發努力せん事こそ切望に堪へず、今こゝで胸を張り聲高らかに讀者と共に、

二千六百年萬歳!!
大日本帝國萬歳!!

を絶叫しやう。

大アマゾン時代來る
同胞アマゾン入植十周年

△

蟬く二千六百年に際し偶然と言はふか奇緣と呼ばふか、皇國々是の遂行即ち日伯兩國民の共存共榮を理想として生れた今日のアマゾニア産業株式會社が、現業地大アマゾンの彼岸に入植して爰に十年を迎へた。言やく天孫（アマゾン）流域の廣大なる原始緑林が、天孫民族を以て自ら任ずる我々同胞の努力に依つて着々開發されつゝ、然も十年間の涙と汗がはやくも酬ゐられんとして居ることは何んとしても近來の一大痛快事である。加ふるに其の事の起るや悠久二千六百載のかなたに立ち復り、長くも神武創業の遠大なる御精神を具現せんと云ふ堅き信念と抱負のもとに政界の熱血男兒上塚司君が、近眼者流の嘉々たる反對非難の惡聲をも顧みず、最後の審判は後世史家の判斷に委せやう、粒々大工仕上げを見よと眼中一身一家の得失無く、まかり間違へば、いつでもアマゾンと心中する意氣で所信に邁進した經世的大事業であるから愉快だ。

△

然るに、精神一到何事か成らざらん、創業以來血を吐く懷ひの苦心經營こゝに空しからず、本紙屢報の如く近時漸く伯國々策の波に乘つて、同會社はジュータ産業確立の機運に惠まる。時恰もヴアルガス大統領は執政十年を迎へ宿年の持論たる北伯開發政策を提げて親しく各地を歴訪視察せられたので、鬱勃たる國内の北進論は全國的に擡頭し、今や擧國アマゾン開拓の急務が叫ばれ、世はまさに大アマゾン時代來れりの感が深い。即ち去月廿一日アマゾンから歸府したヴアルガス大統領今次の北伯巡察に就てリオの中央政界及び財界は次の如く重視して居る

一、アマゾニアの經濟的開發に對する國民の注意を喚起し得たこと。

二、アマゾニア開拓に關する伯國政府の重大關心を對外的に發表する好機會を得たること。

三、舊政府時代政治行政的に中央政府より繼子扱ひにされて居たる北伯一帶國民の大統領に對する信頼の念を高め、同時にヴアルガス政權の地位を益々强化せしめたること。

四、アマゾン會議提唱により隣邦との友交關係を一層緊密ならしめ得ること

斯くて聯邦農務省ではアマゾン流域に四萬アルケールスの土地を撰定し、向後六年間に伯人農家一千家族を移住せしめる計畫を立て着々實行準備に移つてゐると云ふ。自家の奥深く藏しながら遂に開却した無盡の寶庫を、今更改めて調べ直さなくてはならぬ所謂アマゾン時代が來たのだ。伯國々家繁榮の爲めにも亦人類福祉增進のためにも衷心慶賀に堪へない次第である。

十年の昔からアマゾン開拓論を支持した吾等はけふ二千六百年の佳き日を奉祝するに當り併而輝かしいアマゾン邦人入植十周年を記念し其有りの儘の姿を内外未知の世界に紹介して前途を祝福しこゝでも聲高らかに大アマゾン發展萬歳を叫びたいのである。（南舟生）

天孫に賦す

○

深緑の衣いと麗しくさては、落陽の流れに映ゆる黄金のさゞ波洋々として、はるかに長き沈默は夢に眠れる乙女の姿に似たり

○

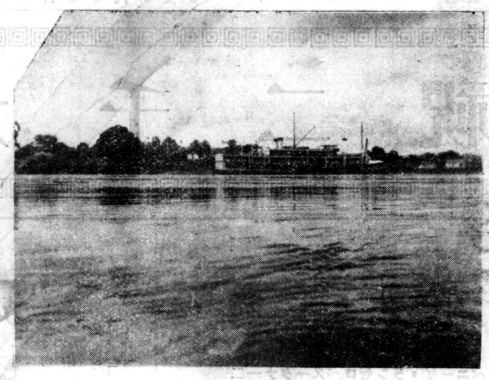
思へ！未だ世の濁りに染まぬアマゾニア心無き人らの侮りをも忍びつゝ、神代ながらの閑寂境悠遠爰に三千年

日獨伊三國同盟から
急激に國防强化
航空基地四千增設

日獨伊三國同盟に刺戟を受けた米國では從來屢々傳へられた國防充實計畫に對し更に急速な强化が叫ばれて來た。ワシントンよりの情報によれば大西、太平兩海岸に多數の航空基地增設案が俄然擡頭し、一朝有事の場合を豫想して凡ての施設を整へて置かねばならぬと爲し、目下軍民協力の下に四千の航空基地新設に就て協議が行はれて居るが、大体に於て實行に移される模樣で、豫算は五億ドル六年計畫であると云ふ。

航空基地增設費としては既に二千五百萬ドルの豫算が議會を通過して居るのだから、この五億ドルと云ふ巨費は日獨伊三國同盟協約締結後、急に現はれた臨時豫算なる事は勿論である。

又一方日米國交惡化の結果アラスカの防備强化が問題となり、飛行場や無線電信所新設のために專門技師が派遣されてゐる。この飛行場の數は十一ケ所、無線局は十六ケ所だと言はれてゐるが、同時に大西、太平兩岸に散在する七十八ケ所の航空基地が、こゝ一、二ケ月内に改造されると傳へられてゐる。



【寫眞はアマゾナス州第三の都邑パリンチンスより一海里の下流ヴキラアマゾニア港即ちアマゾン産業株式會社所有地へ汽船ヴイトリア號が横着けされた光景】

パナマ運河で
猛演習
防空圏を擴大

一方パナマ運河防備軍備に就ては昨今改めて空陸海軍協同にて再調査に着手してゐる。之れに關する詳細は嚴秘されてゐるが、パナマに軍擴が行はれることだけは確實である。即ちパナマ運河を中心として防空圏を四百哩四方として毎日毎夜の如く猛演習が行はれ、暗夜に際しパナマの大空は晝の如く明るく、プロペラーの爆音と高射砲の音で戰場のやうである。現在の戰爭が勃發する迄は地上防空部隊と航空防空隊とは別物の如く考へられて居たのであるが今日に至つては此の兩者が協力しなければ完全な防衛陣とは言へぬのである。最近特に注意されて居る事實は探照燈を高射砲並びに味方の戰闘機に對して如何に運用すべきかである好奇心にかられた米國民は各地から懇々パナマへ出かけ運河防備演習の壯觀を見物して居るが、一個の探照燈に燭光八億燭のものが用ゐられて居ると云ふ。

土人の生活は
原始時代

昔からアマゾンの土人達は何をして暮してゐるかと云ふと、彼等は大体農業と漁業を兼ねて生活してゐる尤も農業と云つても食ふ事に心配がないから、マンジオカや其他一年生の作物や貴のやうな自分の生活に必要なものだけ作つてゐる。

◇……◇

少し上等なところでカカオのやうな多年生の作物を作つてゐる。果物にしても之れ亦あらゆる種類のものが惠まれてゐるから、彼等は朝夕二時間づゝもカノア（小舟）に乘つて漁獵に出かけると、一日の生活資料は充分なほど獲れるので生活には全く困らない。

◇……◇

彼等が漁獵に出かけても强ゐて余計に獲らうとしないのは、之れを金に替える市場に不便だからと云へる從つて彼等には少しの慾もない。先年ボリビアからアンデスを越えブラジルに流れて來た一日本人が、アマゾン上流の某地で病氣に罹つて、土人の家に二ケ月程世話になり親身も及ばぬ心からの親切で全快し、愈々その家を立つ時御禮の印に金百ミルを與へやうとした所、『こんなもの、何になるか』と云つてどうしても取らうとしない、それではと云つて赤い模樣入りの日本製の風呂敷を與へたところ、非常に悅んで受取つたと云ふ經驗談をその本人から聞いた事であるが、まつたく斯の如く彼等には物慾がない、だから金儲けの爲めに熱心に働いて居る者は先づ少いと言つてよい。

◇……◇

カスタニヤ（栗）の採集を目的に拔目ないユダヤ人などが安物の衣類、シャツその他婦女子の好きそうな商品を高價に賣りつけて收穫の時季到るを待つて回收して居るが、別に踏み倒される事のないのを見ても土人の善良さがうなづける。

こんな風で事實金を左程欲しがらぬ所にマジメに働く氣が起らぬことが判る、そして一日僅か八百レース（邦貨で廿錢足らず）位で然も極めて呑氣に暮してゐるのを見ても、大アマゾン流域が如何に天産豐かなるかゞ窺はれるではないか。

奉祝二六〇〇年
福原八郎
在東京

奉祝二六〇〇年
上塚司
在東京

奉祝二六〇〇年
君塚愼
在東京

奉祝二六〇〇年
水上不二夫

奉祝二六〇〇年
山本喜譽司

奉祝二六〇〇年
後藤武夫

奉祝二六〇〇年
間崎三三一

BANCO DO BRASIL
112 — RUA ALVARES PENTEADO — 112 — SÃO PAULO
MATRIZ: — R. 1º de Março, 66 - RIO DE JANEIRO. Agencias em todas as Capitaes dos Estados e principaes praças do paiz. Correspondentes nas principaes praças do Paiz e Exterior.
AGENCIAS LOCALIZADAS NA RÊDE FERROVIARIA DE SÃO PAULO: — Araguary - Araraquara - Barretos - Baurú - Bebedouro - Botucatú - Campinas - Campo Grande - Catanduva - Chavantes - Corumbá - Franca - Goyania - Guaxupé - Jacarézinho - Jahú - Lins - Piracicaba - Ponta Grossa - Pres. Prudente - Ribeirão Preto - Rio Preto - Santos - São João da Boa Vista - Taubaté - Uberaba - Uberlandia - Varginha

取立、預金、貸金、爲替
保管其他一般銀行業務

●預金の種類と利子
ポプラール（十コント迄） 年四歩
リミタード（五十コント迄） 三歩
コン・ジユロス（制限無し） 二歩
定期預金 六ケ月 四歩
仝 十二ケ月 五歩
豫告預金 三十日 三歩五厘
仝 六十日 四歩
仝 九十日 四歩五厘
毎月利子勘定定期預金
六ケ月 三歩五厘
一ケ年 四歩五厘

●農、工業者への金融
農業には收穫、その加工施設、牧畜家には家畜の改良、工業家には其設備の擴張或は材料の購入等の爲めに要する資金を融通す、其他農業借款整理の爲め擔保附手形を以て金融の求めに應す

ブラジル銀行

切り取つて手紙の表にはられたし

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

◆鄕里送金
御鄕里への御送金は送金人一人。受取人一人に付き毎月二コント迄許可せられます、送金特別稅五分（五%）は弊店への御送金額中より差引き申受けます。鄕里送金爲替は爲替管理法上、特別自由爲替と申しまして一般の爲替取引から隔離されて居りますので相場も一般の爲替取引相場とは關係のない別個のものであることを御承知置き御願申上げます。

◆伯貨預金
定期預金 半年以上 年三分半
特別當座預金 年二分
外に當座預金（小切手）も御預り致しますが、日本貨預金は御取扱ひ致しません。

横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

預金額から觀たる伯國々民經濟

一人當の預金百卅九ミル余
聖州が斷然最高位

昨年（一九三九年）十二月卅一日に於けるブラジル全國各銀行預金總額は六百十七萬一千五百六十一コントス（邦貨換算約十二億四千萬圓）に達してゐる。而して同日に於ける伯國々民の數は四千四百十一萬六千八百人であるから、國民一人當りの預金額は百三十九ミル八百レース（邦貨約二十八圓）と云ふ事になる。更にブラジルを五經濟區に分ち預金の割合を見れば大凡を次の如くである。

一、北伯方面（アマゾナス、パラー、マラニョン、ピアウイの四州）の預金總額は十一萬三千三百五十三コントスで全國の一割八分三厘。

二、北西方面（セアラー、リオグランデ・デ・ノルテ、パライバ、ペルナンブコ、アラゴアス、セルジッペ、バイアの七州）の預金總額は四十七萬七千四百七十四コントスで全國の七割七分五厘。

三、南西地方（エスピリトサント、リオデジャネイロ、ミナス、及びサンパウロの四州）は最高預金額の五千九十七コントス八百二十八ミルで實に八割二分五厘九毛。

四、南部方面（リオグランデドスル、パラナ、サンタカタリーナの三州）は四十四萬四千百七十三コントスで全國の七割二分に相當。

五、中央部地方（ゴヤス及マトグロッソの二州）は最低の三萬八千五百一三コントスで全國預金高の僅か六厘三毛に過ぎぬ。

以上を一層細密にすれば全國中最も預金高の多いのはわがサンパウロ州で二千七百十三コントス二百十四ミルレースの四割三分九厘六毛で、次位が聯邦區の一千四百六十四コントス九百九十五ミルレースの二割三分七厘三毛である。

各州預金一人宛次の如し。

●聯邦區七七二ミル八〇〇
●サンパウロ州　三七一ミル二〇〇
●ピアウイ州　九〇ミル六〇〇
●ミナス州八九ミル八〇〇
●リオ州　七二ミル六〇〇
●エスピリトサント州　四五ミル九〇〇

尚サンパウロ州の預金額は聯邦區を除き獨逸ノ諸州を合せた額よりも大きい。

來年度の伯國珈琲樂觀を許さず

サンパイオ氏談

サンパウロ州農業協會々長にして珈琲農業界の第一人者ベント・サンパイオ・ヴィダル氏は現下の伯國珈琲問題に就て往訪の記者に次の如く語つた

聖州は本年二千二百萬俵の珈琲を生産した。一九三九年一四〇年度の珈琲は二百萬俵の犧牲珈琲が利用されて一千二百萬俵が海外へ輸出された。一九四一年一四二年度の珈琲生産は有史以來の減少と謂つても過言ではなからう。一九一八年の霜害に依り四百萬俵を生産した時よりも或は未だ減少するかも知れない。一部では九百萬俵を豫想してゐるのは事實である。私の父が霜害の影響は次の年末に始めて現はれる物である何故なれば被害の程度を最少限度に見積るを常とするからであると語つた事がある。一九〇二年八月十七日の霜がそれであつた。珈琲市場は依然として拾キロ五ミルの相場であつたが一九〇三年の十二月に至り俄然拾キロに躍り拾ミルに跳ね上つたのである。

△

我々は理由なき樂觀主義を捨て、今から珈琲の外國輸送を制限すべきである。過日リオ市に開催せられた珈琲會議を評して或る銀行家は此の會議に出席せる委員は詩人達であると諷刺した。詩人は未だ遭遇せざるを美人を想像し詩に描寫する如く、ファゼンデイロ連もまだ現はれもせぬ珈琲に就いて期待してゐるからである。此頃珈琲地帶を一巡して五拾二年間の珈琲生活に未だ曾て見たこと無き珈琲の姿に接したのである。汽車、自動車を利用して四百キロの旅をして舊珈琲地（勿論新珈琲地帶（マリリア方面をも含む）も火に焼けた跡の樣な哀れな姿に驚かざるを得ないのである。一九四一四二年の珈琲に就て會議する前に實際の狀況を觀察する必要があらう此の雨に依り新しき葉の出る事は明かであるが、それが收穫をより以上增大する事はない。茲に於て農家は我ヴアルガス大統領、コスタ農相を初め其の方面の關係者が現在保存され居る犧牲珈琲について研究されん事を切望するものである。

【寫眞はアマゾニア産業株式會社高拿入植地の米】

聖市來年度の支出豫算

邦貨四千万圓

年々長足の發展を示しつゝあるサンパウロ市來年度の支出豫算は拾七萬五千コントス（邦貨約四千萬圓）と決定した。之れを本年度の拾六万一千七百コントスに比すれば正に一万三千三百コントスの增加である。この增額により來年度に於てサンパウロ市が如何に近代躍進都市としての面目を新たにするかは左記に示す支出項目の內容により知らるゝであらう。

照明設備費一万六千コントス、街路掃除費一万六千コントス其他を一括して五万コントス

第二位が事業部の二万三千コントス

駐米全權大使を買つて出た理由は一應祖國の難關から脱がれ、ヘレンの持つて居る一億法を合衆國に送つて置いて、その後からヘレンの來るのを待ち合はせやうとの寸法であつたと觀る者もあるが、ズーツと突つ込んだ觀測は『國を傾けたレノウは圖星が外れたので、可愛さあまつて憎さが百倍』トウ／＼愛人を手に掛けたのではあるまいかと云ふのである。ヘレンデボー伯爵夫人は南部フランスの產業家であつたチャーレス・サンレバフヘル氏の女として生まれ、ブルジョア階級の女性が受けるところの普通以上の教育は受けなかつたが、ヘレンは自分達の友達に屢々『心配することはありませんよ、いつか私は伯爵の夫人になつて三頭立ての馬車に乘つて見せますから』と豪語するのであつた。

フランスの影に踊つて國を傾けた女

（2）

過去十五年の間舞臺裏の役者であつたヘレンは去る三月エドワードダラデア內閣が瓦解し、レノウが軍國首相として登場せし以來、彼女は大膽にも舞臺の表面に現はれて來た。嚮て二人の兒を合衆國に送つてルドミニケに在る陸軍省構內の首相官邸に乘り込むで、絃を社交とビジネスの本部と爲した。そして彼女は、爾來フランス共和國が獨軍に降伏するに至るまで、實際上政治に參與した。ヘレンに絡まる噂は色々あるが、

（一）彼女は相當永い年月英吉利ぎらいとして或る部分では信ぜられて居り、フランスの內側から反英親獨の空氣を釀成させやうとして居たのであるけれ共、周圍の事情が許さなかつた爲めに『間接射撃』を行つて居るうち、英佛對獨の戰爭となつた機會を利用し、ヒツトラーの代表者と折衝して莫大の金フランクを取り込み、レノウとの關係を辿つて祖國フランスを賣つたのだと云ふ說、これを裏書きするためには六月十七日三人の佛國外務省書記官と稱する者が、スペインで逮捕された。

△

その時の三人はレノウ前首相の懇意のものであり、リスボンからクリツパア號に乘つて合衆國へ赴く使命を帶びて居ると豪語したが西班牙國イラン駐在の佛國總領事館の發給する旅券査證が必要だと言はれて、大に激昂したが、三人の携帶品である鞄類を取調べられた結果、驚くなかれ一億法の佛國、公社債が發見された、ソコデ三人の外務省關係官吏は『是れは佛國財務省から合衆國へ届けるものである』と說明した。

しかし總領事は、彼等の申立に對し、國法上『外國に出す譯には行かないから自分が預かつて置く』と三人に告げた。やむを得ないとあつて、三人が鳩首協議の末『夫れでは此手紙をレノウ前首相に傳達して下さい』と差出した、私信には封蠟が付いて居たので總領事は再び執務規則を參照した後に『規則上、封じた儘の手信は傳達出來ません、當局官憲として私が拜見しました』と其手信を讀みと件の一億フランはデボー伯爵夫人の個人的財產であることが判明して。仍て此事件は直にペタン政府に報告されたと同時に、前首相レノウの駐米全權大使任命が取消されて仕舞つたが、一億法の內、イクラ、騙逸かも貰らつた金があるかゞ問題として殘つて居る、隨つてデボー伯爵夫人の口を封する爲めに彼女を射殺したと云ふものもある。亦（二）フランスの愛國者の中で腐敗した國情に憤慨してレノウとヘレンとを誅すべしとしたのではないかとの說もある。

△

更に（三）レノウが自ら

奉祝二千六百年

聖市家具商組合

カーザ　ミカド
カーザ　東京
カーザ　木田
カーザ　東郷
カーザ　アズール
カーザ　濱岡
カーザ　廣島
カーザ　跡治

告示

來ル十一月十日帝國政府主催ノ下ニ宮城外苑ニ於テ紀元二千六百年祝典擧行セラル・トコロ在留同胞ニ於テハ左記要綱ニ準據シ奉祝相成度シ

一、奉祝ニ際シテハ刻下ノ世界情勢ニ鑑ミ且我紀元二千六百年ノ嚴肅ナル意義ヲ體得シ愈無キ皇室ノ御聖德ヲ欽仰シ奉リ聖壽ノ無窮ヲ壽キ奉ルト共ニ一層盡忠報國ノ精神ヲ昂驤シ翼ノ誠ヲ致シ帝國臣民トシテノ覺悟ヲ神明ニ誓フヲ念トセラルヘシ

一、十一月十日午前九時ヲ國民奉祝ノ時間トシ各家庭其ノ他ノ場所ニ於テ夫々宮城遙拜ヲ行フヘシ

一、奉祝行事ヲ行フニ方リ輕佻浮華ニ墮セサル樣充分ニ注意セラレタシ

右告示ス

昭和十五年十一月四日

在サンパウロ日本總領事館

和洋御菓子

西中菓子店

聖市コンセレイロ・フルタード街二二三

電話　二一八三八三

CASA HAMAOKA
Rua Carlos Garcia, 103 - S. Paulo
Caixa Postal 993 Phone 2-7581

見落ス勿レ!!
安價デ効果百%
棉ヌカ新入荷
肥料　農具　農藥品
內外種子
農家必要品ナラ
何ンデモ
信用アル！
濱岡商店へ

聖州義塾
小林美登利

御菓子工場
平田
青木
コンパニヤ
プロミツソン

カーザ東山
サントス事務所
サンパウロ事務所
リオ・デジヤネイロ事務所
マリリア事務所
プ・プルデンテ事務所
プロミツソン精選所
アルヴアレス・マツシヤード精選所
グワランタン精選所

東山銀行
サントス本店
サンパウロ支店
リオ支店
マリリア支店
プ・プルデンテ支店

東山農場
カンピーナス農場
ピンダ・モニヤンガーバ農場

東山工業部
酒造工場
絹織工場
絹織販賣店
肥料工場
鐵工場

長森聖榮堂
店主　長森信雄
本舗　富山市堀端町
支店　サンパウロ市
郵函　四一二八

笹田醫院
ドトール　笹田維數
マリヤ市カンポス　サーレス街二五七
診療時間（自午前九時　至午後五時）
電話二六九番
●外科　●眼科　●內科
●耳鼻咽喉科　●產婦人科　●小兒科

來りて得よ
職を勞力を!!
新生社職業紹介所
聖市コンセレイロフルタード二七三
電話　二一八三四九
孤兒遺兒にて扶養者引取人なき同胞兒童を御世話申上ます
新生育兒園
聖市ガルボンブエノ街七三二

アマゾンと産ユータ

需要は世界的で無限
採算の有利に着目
全世界の需要は驚くべき量に上る
印度は九十萬噸を輸出

昭和五年會社創業者が初めてアマゾン開拓の事業を肇むるに當り何を以て主要生産物となすべきかは極めて重大なる問題であつた。

即ち種々推敲考究の結果、アマゾニアに於ける主要生産物は、其の地理的、産業的狀況より見て、

一、世界的需要を有し採算有利にして大衆植民に依り大量に生産せられ且つ年々消化し盡され得るものなる事

二、栽培、收穫、貯藏、加工、運搬、等の比較的容易なるものたる事

三、資本の固定を避くる爲

一年生作物に重きを置事

以上の要素を備ふる作物たる事が必要であるとして遂にジユータを撰擇した。

今ジユータの産業化を歴史的に觀ればジユータが世界的商品として世界の市場に提供せられてより、今日に至る間、僅かに百余年を經過したるに過ぎない。即ち原産地印度のガルカツタより少量のジユータが初めて英國に輸出せられたのは、一八二四年であつたが用途は亞麻の代用として織機にかけ、紡織を試みたけれ共遂に失敗に歸した。其後一八二八年一八噸のジユータが英國に輸出され、同三二年に成功し、之れが包裝材料として極めて優良なる事證明せらるゝに及び、需要著しく増大、印度よりの輸出數量も一八三四年には一躍一八二噸となり、一八五一年には二九、一二〇噸を算するに至り、漸次獨、米、墨、佛、伊、西等の歐洲諸國にも輸出せられ、最近に至りては、歐洲の大豆も、アメリカの棉も、カナダの小麥もブラジルの珈琲も、チリーの硝石も、キユーバの砂糖も凡そ世界の農産物といふ農産物は悉く此のジユータを原料とする麻袋に依て包裝せらるゝに至つた從つて全世界の需要量は實に驚くべき高に上り、毎年印度より輸出せらるゝジユータの數量は總計約四百五十萬梱（九十萬噸）を算するに至つて居る。然も其の生産地は殆ど印度のガンヂス河の下流約百萬町歩の地域に限られ本産業は實に印度獨占事業と稱するも不可無しである。然るにアマゾン盆地の氣候風土は印度に於けるジユータ産地ベンゴール州附近と相類似し、然も廣茫無邊の抵濕栽培適地を有し、此の地域を貫流する無數の河川は運搬を容易にし運賃を低減せしめ且歐米の世界市場に近接せる事はジユータ産業をして甚しく有望を約束せしむるものがある。

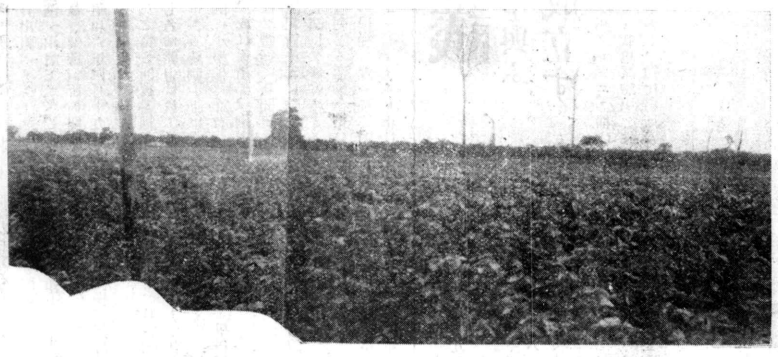
先づ日本種と共に
聖州種を試作
苦心全力を注ぐ

以上の如き理由は即ち今日アマ産がジユータを以て主要産物中の第一位のものとして撰擇したる所以である。斯くて昭和五年六月第一次渡航に當り上塚調査團長は日本種を携へ渡ると共に途中サンパウロに於て帝國領事館勸業部に依賴してジユツタパウリスタの種子を入手し二つ作ら之をアマゾンに携行した。然るに昭和五年九月上塚氏はアマゾン到着後約三ケ月は土地調査の爲寧日なく然も時恰も乾燥期に屬し播種試驗の時期に非ず、其の內歸朝の時期近けるを以て上塚團長は農業係に對し雨斯を待つて試作すべきを命じ十二月末歸國の途に就いた。然し乍其後試作の報告絶えたるを以て昭和六年四月第一回練習生の渡航に當り再び日本種ジユータを携行せしめ同年六月にはジユータ栽培の使命を以て鹿兒島高等農林學校出身者荒木衛門氏を渡航せしめた。荒木氏は八月下旬現地に到着したが、九月十二日ヴキラアマゾニア本館側のタンク横及低濕地の水が引いて十一日目位の所を各一平方米位に仕切りサンパウロ種を播種した所何れも翌日より發芽し翌々日には全部出揃ひ同廿七日には前者は二寸五分後者は二寸位に伸長した第一回生の携行せる日本種は九月十六日、漸く水の引きたる低濕地に約十平方米位播種したが發芽率は五〇％に達せざる次第で同廿七日には伸長一寸位であつた。越へて氏盡力に依り左の四種即ち

コレオルス・カブスラリ
アコレオルス・オリトリ
ウスイビスクス・カンナビヌスクロタラリア・シユンセア

が到着したので、荒木氏は直に右種子を以て栽培試驗計畫を樹立し早速實行に着手し、地搾へを開始した。然る所十一月廿六日に至り東京本部よりジユータ栽培試驗に關する指令並種子四十瓩送附の報知に接せる爲前計畫を修正して大要次の順序を以て試驗を行ふ事となつた。

一、品種試驗
二、土壤試驗
三、浸漬試驗
四、施肥試驗
五、病害蟲調査



【會社入植地のジユータ圃播種後二ケ月半目の光景】

六、試驗箇所の調査

而して試驗箇所に就ては、研究所內のテーラフキルメ（高臺地、同ヴアルゼー（低濕地）及フオルモザ島の三箇所とする事に決し、十二月五日フオルモザ島に約一畝歩を播種したゝを始めとして、高臺地低濕地に何れも約十日間づゝの間隔を置いて、翌年三月末日までの間に前後八回づゝの播種を行つた。此等の試驗成績は當時荒木技師、木內農學士より報告あり、アマゾニア産業研究所報告『アマゾニアに於けるジユータに關する試驗研究』第一輯及第二輯に詳錄されて居る。

更に四種類を
試驗栽培

野田氏の盡力で

然るに昭和六年十一月十六日大使館書記官野田良治

祝 2600.
アマゾン入植十周年記念

シヤカラ
森部果樹園
グワイサラ

渡邊新太郎
ソンミツロ

サンパラ會社棉花仲買人
出川正雄
ヴエラクルース

毎度有難う存じます
今後もどうぞよろしく
バール先原
バウルー市

PHARMACIA TOKIO
M. Shimatai & Cia.Ltda.
C.P. 93 Valparaisc N.O.B.
●內外藥品
東京藥局
島袋盛英
ヴアルパライゾ驛前
郵函 九三

內外雜貨、小間物
カーザ青木
青木明
バールパライゾ町
アベニーダノロエステ四二五

●米、棉花、仲買
●土地賣買
清水卯平治
グワラサイ町

御ゆつくり召上れる
ソルベツテ、飲物、果物
バール松谷
グワラベス市

畑中仙次郎
バストス

F. SATO
Bastos — C. Postal, 125
製材所
佐藤福太郎
バストス
電話 一一〇
郵函 一二五

大原榮助
グワラベス市

BAR PONTO
BASTOS
バールソルベテリヤ
山川
バストス市
郵函 八番

松本高信
バストス市

HOTEL CENTRAL
BASTOS
皆樣に親切な
ホテルセントラル
榎常孝

雜貨、反物商及農業產物仲買
高田商店
ランシヤリヤ市

ALFAIATARIA SÃO PAULO
Arte Perfeição Elegancia
Preços Modicos
●至誠、迅速
平栗洋服店
ノロステ變更線
バールパライゾ（驛前）

ミシン界の王
シンガーミシン並に附屬品一切
代理人 米倉仙八
代理店
グワラベス市

完成いたしました
奥ノロエステ第一の
長尾旅館
長尾與三五郎
グワラベス市

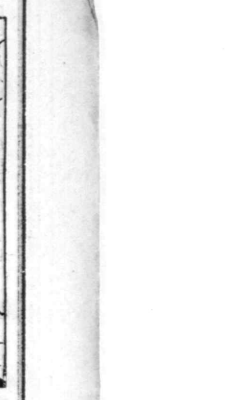
●カフエ、棉花、米賣買及農場
●精珈、精米工場及倉庫
●日本品輸入中將湯伯國代理店
瀨木商店
マリヤ市ルア・カストロアルベス一五〇
郵函 一四五
電話 八五
聖市倉庫ブラツサカルロス
ゴーメス一一六
電話 三一一六三一

棉花仲買
日伯產業
ピリアニツト土地會社
パウリスタ延長線地方
代理人
上田留五郎
マリリヤ

迅速丁寧
皆樣の
園田洋服店
グワラベス

ファルマシヤ フルタール
鎌倉義雄
グワラベス市
（中央公園前）

バザール東京
岡本專太郎
マリヤ市サンルイス街七八九
電話 一四四
郵函 六六



アマゾニア産業株式會社

（4）

更に二月十三日伯林ホテルアドロンに於て　兩殿下に對しアマゾン事情に就き詳細を御講進申上げ殿下より種々御問あり御陪食を賜りたる後アマゾン調査の活動寫眞を臺覽に供した事は本事業創業當初の輝かしき光榮であつて玆に特に拜記して感激の情を永遠に傳へねばならぬ。上塚團長歸朝後は連日各所の講演に多忙を極め七月末までの間に講演約八十回に及んだ。就中三月廿八日午前九時、東久邇宮邸に參殿約二時間に亘りアマゾン流域踏査に關する御報告を申上げ、同日午后四時より、澁谷區常盤松李鍵公邸に於ける皇族講演會に召され　各宮殿下同妃殿下同王子殿下同女王殿下御臺臨の御席にて御講演を申上ぐるの光榮を得、三月卅日鈴木侍從長に報告申上げ又四月一日　李王殿下より御陪食を賜り　妃殿下李鍵公殿下御同席にて食後活動寫眞を臺覽に供したる席上　殿下よりアマゾンへ蘭の蒐集方を御下命下されたる事等は又何れもアマゾン開發史の初頭を飾る光榮ある出來事として特記せねばならぬ。

△

昭和六年四月一日日本內地にもアマゾニア産業研究所を設立する事となり此の日、東京市京橋區銀座四丁目四番地に同研究所東京本部事務所を開設した。一方國士館學園にて養成訓練中であつた高等拓植學校第一回生は第一回實業練習生として四月十八日坂下門より參入宮內省にて天機並御機櫛を奉伺し明治神宮に參拜又東久邇宮邸に伺候し翌十九日出帆のサントス丸にて横濱を出帆した。

●實業練習所の開所

昭和六年四月十九日大なる感激を乘せて横濱を出帆したる第一回實業練習生四十七名は船中に於ても一糸亂れざる統制の下に或は幼稚園に小學校に語會講習會に、或は柔道部、劍道部に或は久體操に新聞班に、更に風紀衛生部に演藝部に何れも部長又は幹事として常に潑剌たる活動を續け、船中の模範となつて六月五日リオデジャネーロ市に着同七日ロイドブラジレイロ社船アフオンソペンナ號に乘替えリオ出發六月廿日バリンチンス着直に研究所內の實業練習所に入所した。

六月廿一日は歡迎會其他にて長旅の勞を癒し、翌二十二日練習所內規、實習作業規定船舶使用規定及學課時間割を發表していよいよ練習所生活を開始した。一日の行事左の如し

午前五時半　起床
朝の行事、體操、遙拜挨拶
朝食
同六時半一十二時實習作業
同六時半一時五十分まで休息
同二時より五時まで　學科授業
同六時　夕食
同八時　點呼
同九時半　消燈就床

△

斯くて七月一日から新開拓地への道路開鑿工事にかゝり、十九日までに完成し同廿日より愈原生林の伐採を開始した。アマゾンに到着後丁度一ヶ月にして多年翹望の伐採開拓にかゝつたのであるから、若き練習生は自ら第一線の痛快味を滿喫しつゝ、熱心に之に當つたさうして九月半には豫定面積五十五アルケール全部の伐採を完了。此伐採地は約一ヶ月間其儘放置して十月廿七日に山燒を行つたが、稀に見る好成績を以て山燒を完了、其後寄燒、整地を行つて十二月十一日から新耕地に植付べきカスタニアの區劃測量をやり昭和七年一月雨期に入ると共にカスタニア、ゴム園で、カスタニアは既に今年多數の果實を結んで居る。昭和六年十二月既に印度よりの種子が到着して農事部の方ではジユータの試驗栽培に熱中した事は、追つて項をあらためて詳記する事にする。

同　中崎　邦夫
同　九十九利雄
同　前田　光世
監査役　村井　道夫
同　ペー・テー・バルバ
同　小佐々良衛
監査役補佐　城間　宏惠
同　戸田　善雄

其の後右役員中更に一、二名の個人役員を加へて昭和十五年度に及びたりしが最近會社のジユータ産業並貿易事業の躍進に伴ひ州政府並に實業界との交渉緊密を加ふるに至れる一方ブラジル國內に於けるナシヨナリズムの傾向特に顯著となり來れるに鑑み、昭和十五年四月三十日開催の株式總會に於て特にマナオス及ベレン兩市に於ける第二流の人士を役員に選擧し夫れ〳〵其の就任を見た。役員組織左の如し。

取締役社長　上塚　司
取締役　ジヨゼ・ヌーネス・デ・リマ
同　ジヨゼ・ヂアス
同　バイアス
同　ヴキヴアルド・バルマ・リマ
監査役　ベード・ロ・テルモ・バルバ
同　ベルナールヂノ・デ・バイバ
同　高村　正壽
監査役補佐　ゼ・エフ・アラウゼウ・リマ
同　アレシヤンドレ・カルヴアルリヨ
同　レアル　三宅　義郎

（前頁より續く）

丈け僅か一米半位にて枝を派生し然る幹經細小にして收量少きため、大部分の人々が失望落膽して放棄して仕舞つたからである。

パラー政府提議

大いに力を入れて特典を與ふ政府との契約成立す

アマゾン過去滿八ケ年の苦心努力の結晶たるジユータ栽培の畫期的成功が、全ブラジルに異常なる反響を喚び起した事は本紙屢報の通りであるが就中パラ州政府並州民に對しては多大の衝動を與へたるもの、如く、同州政府は積極的にジユータ栽培に乘出し、ジユータをして同州の一大産業たらしめ、州經濟の發達、延いてはブラジル國國際貸借の好轉を期せんとするの氣運濃厚となり、昭和十三年六月初旬偶同社在伯支社支配人辻小太郎氏講暇歸朝の途ベレン市に滯在中、パラ州より同本社に對し、アマゾナス州のみならず、パラ州にもジユータを栽培して貰ひ度しとの提議あり、同社に於ては熟考の末、之に同意する事とし、同時にジユータ栽培コンセツション契約案を提出したが、執政官は六月廿四日之を州財政經濟技術諮問委員に附議し、同委員會は愼重協議の結果七月末全部之を承認し、八月十六日陽執政官令第三〇六五號にて公布せられ越へて九月五日調印を了するに至つた。當時を顧みて辻支配人は次の如く語つた。

有態に申せば、我社としては今暫くアマゾナス州に於て靜かに品質の改良生產の增加に努力し又多年之が栽培に苦鬪を續け來りし入植者の生計安定を圖り徐ろに全面的發展を期する事を念として居つたので、パラ州よりの提案の如きは全く豫期せざる所であつた。されどジユータ栽培の成功が全ブラジルの問題となり、パラ州は之れを以て大アマゾン流域の新產業たらしめんとし、熱心に我方の協力を求め來たりし以上又何をか言はんや我社は決然之に應諾した次第である。然れども本產業は未だ創業時代にあり若し種子の撰擇、配給の方途を誤り、栽培よろしきを得ざるに於ては、折角の苦心も未だ大成に至らずして挫折せんやも量るべからず、依て我社はパラ州に對して或種の特典を要求したる次第である幸にして此等の要求は全部パラ州當局の容るゝ所となり、契約は完全に成立したるを以て、我社は契約の條項に基き直にパラ州プレヴエス郡にジユータ栽培試驗場を設くる事とし、初代場長として越知榮を任命し同場長は池上欣二、石原義雄、同義人の三試驗員及家族と共に現地に向ひ、試驗栽培に當る事となつた。

【寫眞はジユータの刈入】

現業地方に於ける堂々たる陣容

北伯一流の人物を網羅す

昭和十一年一月四日伯國の役員組織左の如し

取締役社長　上塚　司
取締役支配人辻　小太郎
取締役　越知　榮
同　高村　正壽

法に基きコンパニア・インヅスツリアル・アマゾネンセ・ソシエダーデ・アノニマ設立せられる。設立當時

大統領の英斷

四萬城開拓

ヴアルガス大統領アマゾン巡察の結果同方面開拓の第一計畫として一大植民地を建設すべく、去月廿日コスタ農相にその目論見書の作製を命じたので、同農相は首腦部と協議の上先づ四萬アルケールの土地を撰定し六年間に一千家族の伯人農家を移住せしめ一家族に對し廿アルケールの土地木造家屋農具種苗肥料等を與へ主としてゴム及油脂植物を栽培せしめる事となつた。

祝2600.
アマゾン入植十周年記念

國行卯一
バストス市

粥川正藏
ヴアルバライゾ町

ヒマワリの種子
Rua Maria Marcolina, 622 - Fone 3-1578
São Paulo
ヒマワリ草の種子なら幾らでも買ます（青田買の相談にも應じます）（12.9）

LOJA DA CHINA
LOUREIRO, COSTA & CIA.
CAIXA POSTAL, 676　SÃO PAULO
新種子物
發芽保証
アルファハ・プロベンセ、カピン・カチンゲイロ、カベロデネグロ
ジヤラグアー
（12-3）

蔬菜委託販賣
笹岡商店
聖市市場內バラツカ二番五

片山三郎
歯科醫
チエテ、ペレイラバレツト

佐藤洋服店
佐藤利通
●迅速丁寧
チエテ、ペレイラバレツト

大石喜藏
チエテ第三市街地間
全第一市街地
●定期乘合自動車　●貨物運搬業
チエテ第三市街地

後藤利一
（アゼンシヤ　フオード）
自動車　修繕業
ガゾリン　ポスト
バストス市
郵函　七四番

タマンコ工場
バストス工業株式會社
經營者　山中三治
バストス市街地
郵函　一〇九

池田旅館
新鮮な泊り心地よき
バストス市

和田周司
聖市ジヤルヂンエロイザ街一三
ソブラード
電話　二一四〇四八

藤井康善
土地賣買
棉花仲買
グワララペス
ブルデンテ・デ・モラエス街
三五四

和田吉司
鮮魚商
グワララペス
ブルデンテ・デ・モラエス街

森園兄弟靴店
皆樣の日常の製作修繕に迅速丁寧
馬具靴其他
本店グワララペス市
支店バルバライゾ町

CLINICA DENTARIA
T. TAKARA
MARILIA
●高級齒科一般
●X光線診療
寶齒科醫院
マリ・ヤ市
郵函　三六〇

島袋商店
內外小間物並ニ文房具店
卸小賣一切
マリリヤ市
本店サンルイス街八一八
支店バロン・デ・バナナル一五五

澤尾旅館
皆樣の
親切、丁寧で清潔な！
マリ・ヤ驛直ぐ前

政岡齒科院
政岡福美
アラサツーバ市
ゼネラルオゾリオ街八九

BAR E BILHAR
DE
MINORU NOMURA
R. P. de Moraes. 228
GUARARAPES N. O. B.
皆樣のバール野村
玉ツキも御座います
棉花も好條件にて購入致します
野村實
グワララペス

バザール日本
內外雜貨小間物專門店
皆樣のバザール日本
神頭喜代治
マリ・ヤ市
本店ノーベ・デ・ジユリヨ一一〇〇
支店サンルイス八五七

CASA H. OKAMOTO
Matriz MARILIA - Filial POMPEIA
カーザ　セギ
●本店
マリ・ヤ市
サンルイス街八五八
郵函　一四五
電話　九三
●支店
ポンペイヤ
バウルー街二四
郵函　二四
店主　岡本春一
主任　河端政市

諸般の調査研究と周到なる實耕試驗

他地方に於ける優秀な品種にして見込ある物は悉く試作

先づ農事部を設け

アマゾニア産業株式會社は、昭和五年十月廿一日現在のヴキラ・アマゾニアに於ける産業發展の爲必要なる農作物の試作栽培の調査研究の一として農事部を設け、左記事業要項に從ひ實耕試驗を開始した。

一、アマゾニアに於ける産業發展の爲必要なる農作物の試作栽培

二、農事に關する諸般の調査研究

三、原生林の伐採、山燒、整地、播種、手入、收穫等より農作物の品種改良勞力に關する調査、作物の病蟲害の研究

四、農作物の栽培試作の結果並其の收支計算を明にして將來大衆植民者並設立さるべき産業會社に基礎的參考資料の提供範示

即ち右方針に從ひ、昭和五年十月廿四日より直に開墾に着手し、日々五十名乃至九十名の人夫を督勵して十一月六日には約四十六アルケールを伐採したので、十一月廿日山燒をなし整地して既成地約十アルケールと合せて五十六アルケールの耕地を得た、之れに牧牛三十七頭を有するヴアルゼア牧場地五十アルケールを加へて昭和五農年度の計畫を樹立する事とした。元來、インスチチュート・アマゾニアの所有地は利用面積一千五百アルケールを算し高臺地あり、低濕地あり、牧場あり、湖沼あり、原生林再生林あり且各種の地勢と土質とを併有し試驗所としては最も好適の條件を具備して居る。依て十一月廿四日先づアマゾン河畔の船付場より百米を隔りたる高臺の一点を基として南方に廣がる一萬坪を以て産業研究所本館、賓客、炊事場並運動場の敷地とし、本館以下の諸建築は昭和六年五月卅一日迄に竣成せしむる事とした。又本館及運動場に隣接して東方五アルケールを限り品種園、苗圃果樹園を造り、更に其の東部四十アルケールを以て第一農園とし、本館の前面及側面並アマゾン沿岸一帶を庭園とし此の一角に社宅地を豫定した。本館及運動場の西方は緩慢なる傾斜を以てラモスト・アマゾニア』を設立すると共に其の事業を繼續する事とした。

『インスチチュート・アマゾニア』は、原生林の伐採、山燒、整地、播種、手入、收穫等より農作物の品種改良勞力に關する調査、作物の病蟲害の研究

四、農作物の栽培試作の結果並其の收支計算を明にして將來大衆植民者並設立さるべき産業會社に基礎的參考資料の提供範示

即ち右方針に從ひ、昭和五年十月廿四日より直に開墾に着手し、日々五十名乃至九十名の人夫を督勵して十一月六日には約四十六アルケールを伐採したので、十一月廿日山燒をなし整地して既成地約十アルケールと合せて五十六アルケールの耕地を得た、之れに牧牛三十七頭を有するヴアルゼア牧場地五十アルケールを加へて昭和五農年度の計畫を樹立する事とした。元來、インスチチュート・アマゾニアの所有地は利用面積一千五百アルケールを算し高臺地あり、低濕地あり、牧場あり、湖沼あり、原生林再生林あり且各種の地勢と土質とを併有し試驗所としては最も好適の條件を具備して居る。依て十一月廿四日先づアマゾン河畔の船付場より百米を隔りたる高臺の一点を基として南方に廣がる一萬坪を以て産業研究所本館、賓客、炊事場並運動場の敷地とし、本館以下の諸建築は昭和六年五月卅一日迄に竣成せしむる事とした。又本館及運動場に隣接して東方五アルケールを限り品種園、苗圃果樹園を造り、更に其の東部四十アルケールを以て第一農園とし、本館の前面及側面並アマゾン沿岸一帶を庭園とし此の一角に社宅地を豫定した。本館及運動場の西方は緩慢なる傾斜を以てラモスト河及大江沿ひのヴアルゼア（低濕地）に連なる以て、此の傾斜面五アルケールを畫して蔬菜園とし是に續く低濕地より小湖の周圍を廻り南方に廣がる低地約五十アルケールを以て牧場とする計畫を樹てた。斯くて昭和六年一月雨期に入ると共に事業を開始す。即ち

一、品種園、苗圃、果樹園

品種園は第一年度二アルケールを整地し此處に一年生並年度生の各品種を集め分類比較して其の特質、利用價値等を研究し將來に於ける栽培及品種の改良に資んとするもので、米、豆、カカオ、マンヂオカ、珈琲棉、ジュータ、煙草等の如き主要作物は少くとも各々十數種を集め、尙藥草、花卉木材、製紙用木、香辛嗜好料植物、各種纖維植物、農具用木、各種椰子進んでは自然木に至るまであらゆる植物を網羅し研究の資料に供した。苗圃には差當り研究所に要する各種果樹、珈琲、カカオ、カスタニアサブカイア、ゴム、トバ、煙草等の種苗を仕立つる事とし當分一アルケールを之れに當てた。果樹園には同州内に廣く栽培され居る各種果樹、柑橘類のみならず他地方に於優秀なる品種にして苟も同州に栽培可能性のあるものは悉く試作し、接枝法、剪定法に依り優秀にして多量の收穫を擧ぐる研究をなす目的を以て、取敢へず二アルケールを之れに當てた昭和六年五月付初代の農事部長亀井滿氏の報告に依ると次の如くである

昭和五年十二月から三月末までに此の果樹園に柑橘類其他の果樹類を數百本植付けて居る、柑橘類の主なるものはマンゴウ、グルツペフルータ、タンゼリーナ、リモンアゼード、リーマ、ラランジヤ等三〇〇本余、其他の果樹類に至つてはゼバブー、グラヴイオーラ、クチチリバ、ビリバー、コボアスー、フルタデボンインガー、アラチクン、カジュ、アヴイウ、アバカチ、フルタデコンデ、クエイラ等一三〇本に及んで居る。これ等の柑橘果樹類は、中には枯死又は伐木されて無きものもあるが、其の大部分は今や十分に成長して、四時豐潤なる果實を附けてヴキラ人の食膳を賑はして居る。

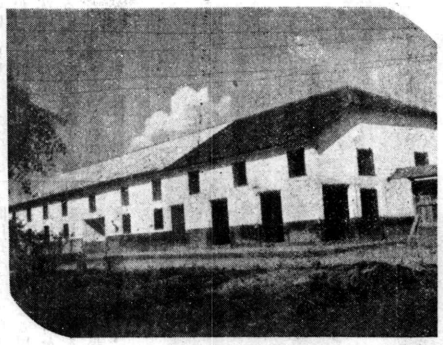
四十六域を以つて多角式の農園

日本種立派に發芽

品種園、苗圃、果樹園の東方約四十六アルケールを以て農園とし昭和五年度開拓地を第一農園とし以下順次開拓年度を追ひ第二、第三農園と呼ぶ事とした。第一農園中第一區十四アルケールにはカカオを主作物とし、第二區二十一アルケールには主作物としてカスタニアを植ゑ、コーヒーを間作とし、副間作として米を栽培した。第三區三アルケールにはコム、玉蜀黍、煙草第四區三アルケールには夫れ夫れ棉、胡麻、バナナ、パイナツプル、マンジヨカ等を植付けた。

三、蔬菜園

ラモス河に沿ふヴアルゼアに向つて本館西側より緩慢に傾斜する地帶約五アルケールを畫して蔬園となし日本より携帶せる蔬菜種は悉く試作した。就中實白體菜、包頭連菜、山東菜、京菜、守口大根、聖護院大根櫻島大根、金時人參、近江菜、包頭連菜、京菜、山東菜、八日朝には出揃ひ九日朝は生々たる新芽の條列百米の遠櫻島大根、金時人參、近江菜は十二月六日夕刻播種せしが翌七日夕刻には雲白體菜は十二月六日夕刻播種せしが翌七日夕刻には雲白體菜、包頭連菜、京菜、山東菜はかすかに發芽を見、八日朝には出揃ひ九日朝は生々たる新芽の條列百米の遠方より望み得るに至つた。



【寫眞はアマゾニア産業株式會社本館】

氣候に對する誤解

十年一日の如く毎日氣象を觀測す

昭和六年七月高拓第二回生中より二名を選拔、東京中央氣象臺に派遣岡田臺長、築地、三浦兩技師以下の特別なる指導の下に專ら氣象觀測の實務を習得せしめた一方財團法人安田修德會並服部報公會の援助に依り、精巧なる多數機械を購入し昭和七年四月第二回生の渡航に當り之を携行せしめた備へ付を終ると共に右二名を係員に任命、前任者の事務を引繼ぎ觀測に當らしめた。即ち昭和七年七月一日以後今日に至る氣象觀測表は眞に兩係員が東京中央氣象臺にて習得したる觀測樣式に依り記錄したものであつて、アマゾンの氣象に關し世界に提示する最も完全なる最初の記錄と稱する事が出來る其の後係員は更替したが觀測は正確に繼續せられつゝある。一年を通じ毎日三回一日の休み無く默々として努力し來りし觀測の記錄は累積して既に滿九ケ年を超過し、アマゾンの氣象に就て正確なる判斷資料を得るに至つた事は何ものにも替へ難き喜びであらう。右につき社長上塚氏は次の如く談つて居る。

昭和三年、初めてアマゾン拓植の事業に着手するや世論囂々然も在伯同胞間に最も反對の聲が高かつた。而して非難の最大なるものはアマゾンの氣候が酷烈にして到底人類の住むに堪へざる灼熱地獄であつた。過去數百年アマゾン流域はこの灼熱地獄の一語を以て葬られ廣大無邊の大原始境は遂に文明人に取つて不可侵界として殘され來つたのであつた。大アマゾニアは此等の文明人の心無き酷評に對して唯一言の辯解もなさず、又文明人中大アマゾニアの爲に敢て辯解せんとする人々も無かつたのである。然るに本事業創始以來滿九ケ年の連續的結果は、今やアマゾンの氣象に關し最も信ずべき統計を作り上げた、之れに依つて多年讒謗され、中傷せられ通ほして來た大アマゾニアの氣候が以外に良好である事が科學的に系統的に數字的に證明せらるゝに至つた。此の統計こそは何ものよりも强力なる大アマゾニアの辯護者であらねばならぬ。此の計數の前には如何に反感を持つ人でも雌伏せざるを得ないであらう。

（次ぎ頁へ續く）

祝 2600 圖

アマゾン入植十周年記念

●大阪商船會社切符取次所
和歌山旅館
佐野光二
聖市コンセレイロフルタード二七三
電話 二一八三四九

YONAMINE
Rua Triumpho N° 254-266
Tel. 4-0494
歸國手續專門
並に旅館
病人は有名な專門醫へ
御紹介致します
與那嶺仁五郎
聖市ツウリウンフオ街
二五四、二六六番
電話 四一〇四九四

Cooperativa Agricola
NIPPO-BANDEIRANTE
日聖産業組合
聖市アントニオ パエス街
一〇一番
電話 四一六七八四
蔬菜部
野菜市場内バラツカ
四八番
電話 三一五四一七

BAR E PASTELARIA
OGAMA
●……近代的設備と
他にない美味なパステイス
バール パステイス 大釜
本店 バウルー市中央街
支店 仝
支店 バウルー市驛前角
電話 七二一
自宅 七二〇

バウル裁縫女學園
多賀時造
橋本俊次
同澄子
バウル市キンゼ・デ・ノヴエンブロ
九ノ八
電話 六五四

カフエランヂヤ
商工組合
齒科醫 家入卯平
伊勢屋旅館 吉安庄造
內外雜貨商 吉安格造
仝 竹內商店
東京寫眞館 熊谷丹司
福原商會
信義商會
醬油釀造元 藤澤豊次郎
內外雜貨商 今田商店
仝 安艮田建本共營商會
仝 右田商店
製菓商 三橋万之助
月見屋旅館 平野産業組合
吳服店 安原善太
藥局 佐々木商店
小林至誠堂
田邊賢一

料亭 富美の家
聖市タバチンゲーラ七二一
電話 二一一七六一

內外雜貨並に吳服、帽子、靴
農産物仲買、貸自動車
藤坂商店
藤坂源次
ノロエステ線ラビニヤ町

相馬
土地 法律 事務所
聖市フエリツペ・デ・オリベイラ二一
電話 二一七六〇九

料亭 青柳
聖市タバチンゲーラ街五六
電話 二一一九四九

ヴエラクルース管內
産業組合
ヴエラクルース

●チエテ移住地指定旅館
ホテル アベニーダ
四月朔日與市
アラサツーバ驛前
電話 二一四
郵函 二〇八

皆の樣
（丸）（矢）
吳服店
●毎度御ひいきに預り
有難う存じます
バウルー市本通り
バチスタカルバアリヨ街二四二

伯國ゴム進出の好機

世界市場の覇權を南洋ゴムに奪はるフォードは三百萬本栽培

去月ヴアルガス大統領は曾く北伯地方を巡察されたが、その目的の中にはブラジルゴム問題の解決と云ふことがあつたと消息通は左の如く傳へて居る。

一九一三年まで世界市場の覇者であつたブラジル天然ゴムは次第に不振となり年々産額を低下せしめ遂に世界市場から姿を消して了つた。今之れを歴史的に案ずるに、一九一二年には四萬二千噸、翌一三年には三萬九千三百七十噸を産出したるに、降つて一九三二年には僅かに六千五百五十噸に過ぎなかつた。

△

斯の如き道程を辿りブラジルゴムは追々外國品に壓迫せられ、今日では全く影が薄くなつたのである。之れに反し南洋ラン印ゴムは當局者の熱心なる奬勵補助と民間企業家の活潑なる經營と相俟ち逐次長足の發達を遂げ、アジア各國の大きな需要を充たしてゐる是れ米國がラン印に異常な關心を有する所以の一で無くてはならぬ。而も歐洲戰が影響してあらゆる工業に强烈な刺戟を受けた米國は資源の獲得に死にもの狂ひである。ヘンリー・フォードが東奔西走して席暖まる暇無いと云ふわけも頷かれるではないか。

自動軍王ヘリー・フォードは夙に遠大なプランを樹て、工業資源の獲得地としてブラジル、特にアマゾン流域を選んだ、そして先づボアゼスタ方面にゴム樹を栽培した。併し其處はゴム栽培には不適當な地であることが解つたが、彼は決して失望せず毅然として所信に向つて邁進し運輸に便利なベルテーラ附近一帶にゴム園を營み、短期間に病院を設け完全なる衛生醫療設備を整へたほか、巨費を投じて文化的施設を行つたので、名も無き微々たる寒村が一躍にして近代都市となり市場と化した。

△

斯の如くアマゾンに於けるヘンリー・フォードのゴムは益々その將來性を囑目されつゝ、常に研究と改良を加へて居るので近く從來のものよりも品質に於ても亦生産量に於ても優れたるゴムを産出するであらうと言はれてゐる。若し、今次ヴアルガス大統領の現業地方巡察の結果、アマゾン流域に大量の移民が送られて勞力不足の問題が解決するならば、現在の三百萬本のゴム樹が直ちに九百萬、一千萬本となる事は決して理由なき臆測ではあるまい。

併し乍ら聯邦政府のアマゾン開拓移民奬勵と共に充分考慮されなければならぬ事は農業技術の問題である、即ち現業地々方に於て之れを研究し且つ習得せしめる爲めに學校を設けることなどは先決の急務であらう。

實に歐洲戰の禍を轉じて福と爲すものは宜ろしく此の好機を逸することなく、アマゾン流域を開拓してゴム栽培を盛んに興すべきである生産品を外國に出すと云ふやうな事は兎に角として、少くともゴムの自給自足策を確立すべきである。況んやブラジルゴムの優秀なることは世界に定評があり、殊に自動車タイヤ用としては他國品に優るとも劣ることは無しと稱せられ微々たりと雖も從來伯國全輸出高の三十九分の一を占めたゴムである、國民の奮起次第で將來最も重要なる國家經濟の役割を演ぜしめることは困難の業ではない。此の意味に於てヴアルガス大統領の北伯政策は擧國一致の支持を受けるべきであらう。

園直營のゴム社會

目下百五十アルケールを造成

アマ産創業當時より一年生作物たるジユータと共に栽培を企圖せるも栽培のはゴムである。

アマゾンはゴムの祖國である、今日世界の市場を支配して居る南洋ゴムは今から五十年前英國の一技師が窃にアマゾンより種子數萬種を携へ歸りロンドンのキウガーデンにて之を培植し更にセイロン、シンガポールの植物園に移植したものが其の起源をなして居る。而して今から三十年前までは世界のゴムは殆どアマゾンゴムに依つて左右されて居つたが、一九一〇年頃より南洋ゴムの産額は急激に增加し、一九一五年には完全にアマゾンゴムを壓倒し、今日に於ては南洋ゴムの年産一一〇萬噸を數ふるに對しアマゾンゴムは僅に一萬噸にも達しない有樣となつた。

△

抑も南洋ゴムが何故に今日の盛大を見、アマゾンゴムが何故に今日の如き悲況に沈淪するに至つたかと考ふるに、それは氣候とか風土とか交通とかの天然的原因からでは無く實に人爲的のものである。

然るに南洋に於ては最初より之を集約的に栽培した一アルケールに就て二五〇本乃至三〇〇本が普通であつて一家族の受持得べき面積は三アルケール位即ち七五〇本から九〇〇本位であるから其の能率はアマゾンに比し數倍の優位にあり、アマゾンゴムを奈落の底に突落した所以である。結局はアマゾンが依然として自然物採集の甘夢より覺めざる間に孜々として息まざる賢明にして勤勉なる民族の努力がアマゾンゴムを征服してしまつたのである。故に

【寫眞は會社直營のゴム園、滿三ケ年二ケ月目のもの】

アマゾンゴムに依存するや其の主要作物としてゴムの栽培を奬勵し、會社も昭和十一年度再び五十五アルケール第一農園の奥に百アルケールを伐採して、ゴムを植付け次で昭和十三年度十四年度同じく五十アルケールづゝを植付け更に本年度は百アルケールを伐採して現在三百五十五アルケールのゴムとカスタニア園を造成して居る。

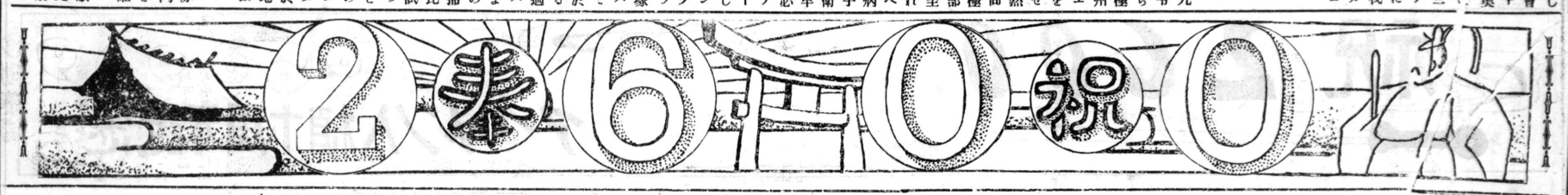
サンタレンの試驗場

將來の中心地

アマゾン産業會社は一九三八年八月廿日バラ州法令三〇六五號を以て公布せられたるバラ州政府との取極めに基き同年八月より同州ブレーヴエス郡ブレーヴエスにジユータ栽培試驗場を開設し四家族を選拔入場せしめて試驗を開始した。然るに昨年三月に至り突然同地方にマラリア病猖獗を極め試驗員並に其の家族全部が罹患の慘狀を呈するに至つた。爾來會社にてはそれが撲滅豫防に萬全を期すべく努力し來たりたるも尙病勢は容易に減退するの樣子がないので試驗場は保健衛生的見地よりして一日も早く他の健康地帶に移轉を必要とするに至つた。一方アマゾナス州に於けるジユータ栽培は意外の發展を來しその余勢は州境パリンチンス山系を越へて、既にバラ州に進出するの形勢となつたので、今年八月社長上塚氏は辻支配人を同伴してバラ州廳に、執政官を訪ねて試驗場移轉並に同州内に於けるジユータ栽培に關する諸協定を遂げた。而して過去二ケ年間の試驗の結果バラ州モンテアレグレ附近より以下の地域は海潮增減の影響を受けて表土常に洗掃せられて地味上流地方に比して甚しく劣れるを以て試驗場を移轉するとせば先づサンタレンを以て最適地となすべく依而右協定契約の條項に基き同年九月よりブレーヴエス試驗場をサンタレンに移し將來バラ州に於けるジユータ栽培の中心地點たらしむる豫定だと云ふ

（前頁より續く）

所觀測氣象の觀測表は赤道直下の氣象に關し專門家に對し有力なる資料を提供しつゝあるものと確信する。又我がアマゾン開發の上にも多大の貢獻をなしつゝある。我等此意味より今後益々本事業に力を注ぐつもりである



中村薫
聖市コンデ・デ・サルゼーダス三一八
電話　二一九八五八

水本法律事務所
水本光任
聖市オンゼ デ アゴスト街一八八
電話　三一一〇九〇
郵函　三九六二

SPJ
Rua São Joaquim, 216 C. Postal, 4430
Tel. 7-7845　São Paulo
洋裁專修部
女學部
家政部
衞語部
サンパウロ女學院
院長　赤間みちへ
聖市サンジヨアキン街二一六
電話　七一七八四五
郵函　四四三〇

岡山齒科
聖市コンデ ド ピニヤール一三五番
電話　二一六〇三七
七一三四四〇

料亭　一方亭
廣川八重子
聖市コンデ デ サルゼーダス一三五番
電話　二一八四六三

明穗梅吉
聖市

チンツラリヤリンダ
石川正人
聖市　コンセレイロ プロテイロ四六〇
電話　五・六九二六

◆精米、珈琲精選所
◆農産物賣買
大原兄弟商會
聖市パウラソーザ街一三一
電話　四一一八三一
支店　アラサツーバ
グワラペス
ミランドポリス

ジユケリー農産組合
本部　聖市郊外ツクルビー
聖市倉庫　アベニーダ ノーバ カンタレーラ二二四
ミゲール カルロス街七七
電話　四一一九七〇
蔬菜部野菜市場
電話　三一三六八七

カナカオ化學工業株式會社
伯國サンパウロ市

コチヤ
産業組合
RUA CARDEAL ARCOVERDE, 2539
SÃO PAULO
統制部　リオ・デ・ジヤネイロ　出張所
指導部　サントス　出張所
サンタローザ　出張所
庶務部　モヂーダス クルゼース　出張所
販賣部　ヴアルゼングランデ　出張所
購買部　スザノ　出張所
信用部　ジヤカレイー　出張所
カンピーナス　出張所
醫療部
食堂部
運輸部
利用部
◉中央出張所（舊蔬菜部）

漸次發展途上にある伯國の製鐵業

近き將來は全南米の覇者か

近代國家に於ける工業經濟界の推進力とも云ふべき重工業即製鐵方面に於て各國共に多大の努力を拂ひ其の賢實なる發展に邁進してゐるのであるが、目下滯米中なる製鐵界の某アメリカ人は次の如く記者に語つた

此の方面で各國が激烈なる一大競爭を行つてゐる狀態である。最近英國經濟界の權威者が發表した如く製鐵業の興隆こそ近代戰に於て制覇を唱へる事も出來得やうし、又自國の權益と主權をも擁護する事が出來るのである何故なれば强力なる國家は各國の製鐵方面に依つて其の經濟力を測知するからである。此の重工業の發展に付いて注目すべき事は所謂持てる國のみに止まらぬ現象である。例へば日本の如く此の方面に最も持たざる國と雖も此の工業には一大飛躍をなし其の製品は遠い國迄輸出し又原料も各國から輸入してゐるのである又農業を主とする國でも之れを等閑視としては居ない。以上の如く隆盛なる製鐵工業を有する國家國勢教育令により小學校に於ける教育は全部伯國教師によること、なり十四才以下の兒童に對しては外國語の教授を嚴禁せられたれば爾來日本語教育は各家庭に於て行ふこと、なつた。植民地に於けるジュータ栽培の確立により模範植民地入植者は次第にアマゾン本流及びパラナー・ド・ラモース沿岸に移動を開始せるを以て昭和十一年度にサンタルジア分教場をアンヂラ小學校に併合し更に本年度にはアンヂラ小學校を閉鎖してヴォキラ・アマゾニア中央小學校に合併した。尙入植者の子弟を收容するため中央社關係子弟の伯國中學校、專門學校、大學に入學せる者の中身體强健、成績優秀にして學資乏しき者に奬學金を支給して有爲人材の養成に資してゐる。而して昭和十二年度より本規定によりマナオス市州立師範學校に尾山可能、德橋千代子の兩名を入學せしめ同十四年度よりベレン市醫科大學豫科在學中の高拾第三回生畑原優に支給してゐる。奬學金公付規定左の如し。

奬學金交付規定

第一條　會社は有爲人材養成の目的を以て伯國內中學校、專門學校、大學に入學せる會社關係の子弟の中身體强健、成績優秀にして學資乏しき者を選拔して奬學金を支給することあるべし

第二條　奬學金の支給を受けんとする者は親權者又は後見人及び保證人連署を以は品行不良にして成業の見込なきと認めたる時は會社は何時にても公付金の支給を中止し既に支給せる奬學金の返還を命ずることあるべし。

第六條　奬學金の支給を受けたる者卒業の曉、會社に於て服務を命じたる場合は之に從ふ義務あるものとす

第七條　專門學校又は大學在學中奬學金の支給を受けたる者は卒業後左の規準に從ひて奬學金の返還をなすべきものとす。

一、卒業後三ケ年間据置

二、次の三ケ年は毎月支給金總額の二百分の一以上

三、次の三ケ年間は毎月支給金總額の百分の一以上

四、次の三ケ年間は毎月支給金總額の五十分の一以上

第八條　會社以外より奬學金の補助を受け居る者には會社奬學金の支給を減額又は中止することあるべし。

植民地の教育設備

成養を材人て設け制度を奬學金

何處の植民地でも先づ心にかゝる事は子弟の教育機關である。即ちアマゾニア産業會社は此点に留意し植民地舊事務所を假校舍に充て日伯兒童小學校に改めた當時の兒童數日本人一五伯人二〇名であつた。昭和九年八月アンヂラ小學校新築落成したので直に移轉す。中心部ヴォキラ・アマゾニアにては昭和九年十二月七日より本館の一部を假教室として、伯國教育令に基く小學校を開設す此時の兒童數日本人四名伯人八名にして伯人教師一名及日本人教師一名を採用した。模範植民地にて其後家族移住者がサンタルジア及タツケーラ方面に入植せるを以て同十年二月サンタルジアに分教場を設け主に邦人子弟のため日本語教育を實施してゐる

小學教育

昭和八年六月家族移住者四家族がアンヂラ模範植民地に入植するや子弟教育は一日も忽せに閑すべきにあらずとなし直に開校の準備にかゝり翌年一月十五日より植民地建物の一部を假校舍として邦人兒童十五名のために小學校を開校し日伯兩語教育を開始した。

兩語教育を開始

當時植民地創設の際として正式なる教師を招聘するの余裕なく植民地職員は激務の傍ら兒童の教授訓練に當つた。其後附近土民より子女の日本人小學校に入學を願ひ出でたる者が多數あつたので州政府の公認を得て伯人教師一名を採用して三月五日より植民地舊事務所を假校舍に充て日伯兒童小學校に改めた當時の兒童數日本人一五伯人二〇名であつた。昭和九年八月アンヂラ小學校新築落成したので直に移轉す。中心部ヴォキラ・アマゾニアにては昭和九年十二月七日より本館の一部を假教室として、伯國教育令に基く小學校を開設す此時の兒童數日本人四名伯人八名にして伯人教師一名及日本人教師一名を採用した。模範植民地にて其後家族移住者がサンタルジア及タツケーラ方面に入植せるを以て同十年二月サンタルジアに分教場を設け主に邦人子弟のため日本語教育を實施してゐる

昭和十一年五月發布の伯國教育令に基き小學校に兒童寄宿舍を附設して會社宛事情を具申して願出づべし　願書に添付すべき書類左の如し

一、誓約書

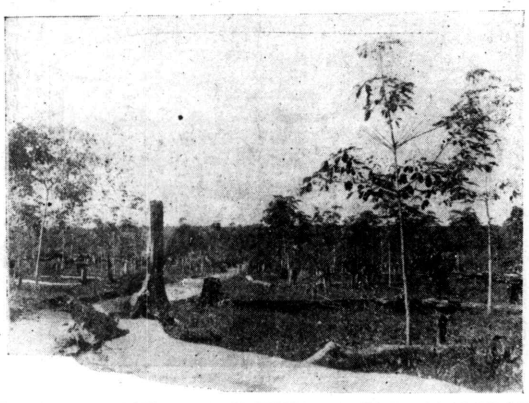
二、健康診斷書

三、在學最終課程の成績證明書

四、在學證明書

五、學費不充分なる事由書

六、マナオス附近邦人集團地の同社に合體せる結果邦人子弟の就學者漸次增加する趨勢にあり。又ジュータ産業の進展によりヴォキラ・アマゾニアに於ける諸事業も次第に擴張するに伴ひ伯人の移り住む者日々增加しつゝあるを以て目下小學校並に附屬寄宿舍の新築擴張の計畫中である。



【寫眞は會社直營のゴム園、滿三ケ年二ケ月目のもの】

奬學金

會社は昭和十一年度に奬學金公付規定を制定して會社植民地の保健と衛生

中央病院新築

植民地創設に當りその地帶に於ける衛生調査の不徹底或は保健衛生設備の不備等によりて事業運營上困難に陷り或は遂に雄圖空しく蹉跌失敗に終りたる事實は世界植民史上に明記するところ、且又吾人の周圍に幾多の事實を發見するところである。況や未だ人類の手の及ざる大自然アマゾン流域に植民地建設を企圖するに於てをや。依而アマゾン産業會社は此點に萬全を期すべく入植前既にアマゾン地帶に專門醫師を派遣して詳細なる調査を行はしめ、昭和五年十月ヴォキラ・アマゾニアに入植するや同時に購入せる土民家屋を假診療所として入植者の檢診に當り引續きパイショ・アマゾナスに於ける保健衛生狀態の調査の徹底を期し、先づ昭和七年六月ヴォキラ・アマゾニアの景勝の地に中央病院を新築落成せしめた。此病院は前面にはパリンチンスの上流より溪流し來る大江の雄人なる眺望を恣にし地高燥にしてヴォキラ景勝の地にあり昭和七年六月に落成開院す。瓦葺二階建にして階下に治療室・診療室、醫員室、藥局、看護人室、患者控室あり階上には第一號病室あり第五號病室あり病室の前面には三米幅の大廊下あり通風採光よろしくその眺望と相俟つて自ら爽快なるものむ。別に附屬病院三棟醫院一棟及醫員住宅二棟を有してゐる。

支流の各地に散在入植せるジュータ栽培集團地に移動藥局を設置し責任者を依囑して之が管理運用に當らしめつゝある。現在の移動藥局はパラ州アレーベス郡アレーベス試驗場內のサンビセンテ移動藥局を初めとして廣くアマゾナス州イタコアチアラ郡に及び總計十個所を數する。

移動藥局

昭和十三年八月パラ州アレーベス郡に同社經營のジュータ栽培試驗場を開設し指導員一家族入植者三家族を常駐せしめたので始めてアレーベス移動藥局を設置して入植者の急救診療に充てた。其後中央病院を遠く離れたる入植者及び大江本

奉祝二千六百年

長谷川俊雄
聖市 ボアビスタ街一一六
四階 四〇三 四〇四號室
電話 三・六二四五

岩淵彦夫
聖市 ボアビスタ街一一六（四階）
四〇三・四〇四號室
電話 三・六二四五

賣小炭卸木
千葉忠見
聖市 セザリオラマーリヨ五七七
電話 七一七九一二

東京旅館
仲村渠三郎
聖市 マウア街二九一番

伊藤商會
聖市 イルマンシンプリシアーナ七八

聖市郊外産業組合
●購買部
聖市アベニーダエステリオール九三C
電話二一五八九七　郵函三九七五
●肥料部
聖市アベニーダエステリオール九五B
●販賣部
聖市野菜市場 バラッカ一三
電話 二一〇三一〇
●バタタ部
聖市アニヤンガバウー一一九五
電話 四一〇八五九

聖市青物中央市場內
親睦會一同

聖市 東洋旅館

Federação Industrial do Japão
EDIFICIO BANCO DE SÃO PAULO
Caixa Postal, 4058　Tel. 3-2243

サンパウロ
貿易斡旋所
聖市サンパウロ銀行ビル十五階
電話 三一二四三
郵函 四〇五八

CASA NAKAYA
DE
OUTA & KAWANO
Rua Conde do Pinhal, 170　Tel. 2-2207
São Paulo

食料品、小間物
一般雜貨直輸入
卸小賣
其他各種種子物
カーザナカヤ
太田龍二
河野忠重
聖市コンデ ド ピニヤル街一七〇番
電話 二一二〇七

HOTEL SUEHIRO
R. Conde do Pinhal, 184
Phone 2-5638

商業登錄、鑑識手帖
外國人登錄、歸國手續其他
右の諸手續誠意を以つて
御相談に應じます
ホテル末廣
中山忠太郎
（大正七年開業）
●大阪商船指定切符取次所
福岡縣海外協會支部
聖市コンデド ピニヤル街一八四番
電話 二一五六三八番

K
Knitted in Style
●直輸出入商
株式會社
小西商店
聖市セナドル・フエジヨ街一七七番
電話 三一一一六七
三一一一六八
郵函 四〇〇三
●ソオ デ ジヤネイロ出張所
リオ市サンペドロ街一一三A
電話四三一一二九四

創業時代に有り勝ちな
人心動搖に直面
然れ共盤根さく節を排除して飽くまで艱難と闘ふ

産業研究所時代ヴヰラ購入當時土地に附屬して三十七頭の牧牛があつた。内牝牛一五、牡牛一仔牛二一あり毎朝約四〇リットルの牛乳を絞る事が出來た。當時の牧場地はアマゾン大江とラモス河との合流点より東方アマゾン大江に沿ひて五百米、南方ラモス河口に沿ひて一粁の低地及小湖の周圍を合せて、約五十アルケールの美事なる草原を以て之れに充てた。但増水期には此等の大部分は浸水して飼料の不足を來すを以て昭和六年度には研究所運動場の南部より起りて、西方ヴアルゼアの上に半島の如く廣がる丘陵地を伐採し此の一帶約二十五アルケールを加へて牧場となす事とした。

△

牧草は主としてカピン・マルメラーダ、カピン・コロニアの自然生及ブタの飼料たるカルル・デ・エスピニオ等であり、又雑草なれども牛馬の飼料となるパーデ・ガリニア、コルションルピン等があつた。以上は研究所農業部が昭和五年十一月事業開始後翌年三月末までの間になした仕事の大要であつて之れに當つたものは、昭和五年地域畫定調査團に參加した篠田六郎氏以下十五氏の現業員であつた。其内に昭和六年六月廿日には第一回實業練習生四十七名が到着した。此等の練習生は毎朝五時半起床、六時半より十一時迄午后は二時より五時迄實習作業に從事し夜は學科の修得に專心した。斯くて七月二十日からいよ〳〵會社東南部の原生林の伐採に着手した。

△

此の山伐りは八月初旬ロツサードを終り、殘つた大木は土人と練習生と協力して九月廿日までに五十五アルケール全部の伐採を終り十月廿七日山燒を開始し、稀に見る好成績を以て午後二時完了した。それより枝下し寄燒きに十一月十二月を費し、昭和七年一月から新開拓地にカスタニア及ゴムを植へ其の間作としてマンヂヨカ、マモナを植え三月に入りて米、棉、落花生煙草等を栽培した。之れ即ち當時の第三農園即ち今日の五十五アルケールゴム、カスタニア園である。斯くする内に、第二回實業練習生六十名は昭和七年四月十六日横濱發現地に向つた。

一方第一回實業練習生は約一ケ年間の練習期間を終へるに至つたので、地をウアイクラツバ河畔ポンタ・ダエスペランサに下して植民地を建設する事となり、高燥地上に合宿所を建て、六月九日より移轉を始め、土地を區畫して各入植者に分配し、七月中旬より伐採に着手、七月廿八日伐採を開始し、九月卅日全面積四十アルケールの伐採を完了し同十月廿六日山燒を執行し引續き燒跡整地、寄燒き、環狀道路建設をなし昭和八年一月雨期に入ると共に永年生作物カスタニア・グワラナ等又一年生作物としてはジユータマンヂヨカ、マモナ各種蔬菜類を栽培した。

△

今日ボアエスペランサ丘鬱蒼として立つカスタニアグワラナ、マンゴウ等の巨樹は悉く此の第一回生二十二名の入植者に依つて植えられたものである。一方第二回生は昭和七年七月三日ロイドブラジレイロ汽船サントス號にてバリチンス着直に研究所に入所し同二十日より第一期生開拓の第一農園に蒔付けた陸稲の收穫に着手した。以後第二回生は專ら現業員及第一回生に依て開拓せられたる農園就中五十アルケールゴムカスタニア園を維持し各種永年生及一年生作物の補植及栽培試驗に從事した。

△

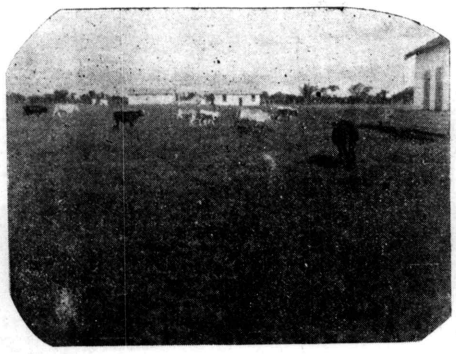
右の如くして昭和八年に至つた。此の年の二月にアマゾニア産業研究所は財團法人の組織に改められ、基礎確立を見たるが過去二ケ年有半に亘る農事部の試驗並第一回生のウワイクラツバに於ける貴重なる實地土植試驗に鑑み新に地をアンヂラに相して模範植民地を建設しジユータを主としグワラナ、ゴム、珈琲等の實耕試驗を行ふ事となつた。

要するにヴヰラ・アマゾニアに於ける過去二ケ年半の農事部の事業は、實業練習生に實習を指導すると共に各般の調査及試驗を行ひ、日本内地と全然氣候、風土地味等を異にするアマゾン流域に於て如何なる時期に及び、實業練習所は廢止せられて日本高等拓植學校卒業生の指導は植民部に於て行ふ事となり、ヴヰラ・アマゾニアは改めて中央試驗所を設けて從來農事部に屬せし全般の事務を移管し左記九項目の事業要項を加へて事業の擴充進展を期した。

一、土壤、土性の調査研究
二、各作物の定性、實量分析
三、肥料の研究調査
四、農産物の加工販賣
五、農産、林産物の類別、品質用途の研究調査
六、入植者に供給する種苗類の養成、採集、保管、配合
七、家畜の飼養及加工販賣
八、農業倉庫の管理
九、氣象の觀測及其報告

而して右目的達成の爲經營せる事業凡そ左の如し

一、農場



【寫眞はヴヰラ・アマゾニア牧場、これら直營牧場はヴヰラとアンヂラと二箇所にあり、尙數ケ所に分場があり目下七百頭の牧牛を有するが近く三千頭まで增加せしめる事になつてゐる】

如何なる方法を以しすれば所期の結果を收め得るやに就き氣候、地質の研究を始めとし原生林の伐採、整地植付、發芽、成育、收穫等を詳細に調査する所謂基本的調査の時代であつた。此の二ケ年半に於ける苦心につき同社主職者は次の始く感慨を述べた。

機構を改良しつ、事業を擴充す
氣象觀測所設置

其の間、吾人は名狀すべからざる幾多の難關に遭遇した、即ち單に大自然と闘ふ調査上の困難のみならず、所謂創成期にあり勝ちな最も恐るべき人心の動搖にも直面したのであるが、大多數の練習生は常に毅然として艱難と闘ひ、盤根錯節を排除して所信に邁進した。昭和八年六月以後アンヂラ模範植民地建設せられ、ジユータを中心として永年生一年生主作物の集團的實耕調査開始せらるゝ地に於けるジユータ實耕試驗の緒果成績甚だ面白からず、加ふるに地積甚だ狹少にして今後の大發展を期し得ざるにより更に地續きの高臺地に擴大するの必要に迫られ昭和九年八月タツケーイラ、サンタルジア、ボアフオンテの三區を開拓創建し、入植者は各戸獨立して、一區に二十戸乃至三十戸位づゝ集團入植する事となり、ヴヰラ中央試驗所の事業は大部分植民部に移管せられた。昭和十一年度に至り再び機構を改め、中央試驗所を廢し農事部を復活し、その下に

一、農業試驗場
二、直營ゴム園
三、直營牧場

を置く事とし現在に至つて居る改第である。

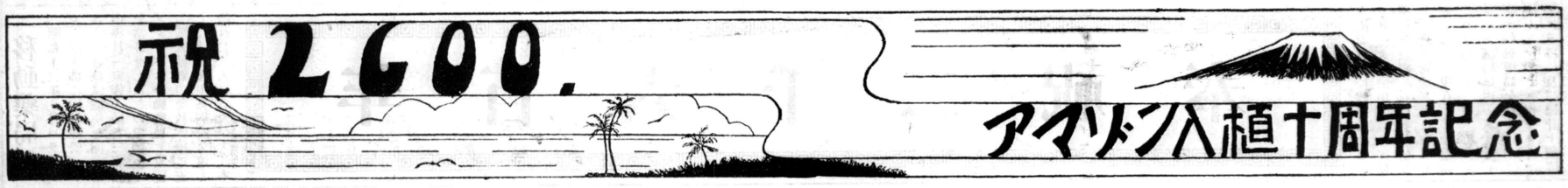
ジユータ優種採種園
政府へ獻策す

本年二月以降アマゾニア産業會社は前後二回、アマゾナス州政府に對しジユータ增産計畫に關する意見書を提出し政府の諒解を得ると共に之が實行に着手した然るに之と相前後しイタコアチアラ郡よりは進んで同地に會社の手を以てジユータ栽培植民地を建設せん事を要望し來り、又マナオスの在留邦人、マウエス日本人植民地の合併等に依り、邦人ジユータ栽培者が俄に增加したるのみならず、會社の努力と州政府の熱心なる勸奬と相俟ちて伯人間に於けるジユータ栽培熱一時に高揚し、本年八月に於ては種子の申込みのみにても四・〇〇〇瓩を突破せ時として居る。

惟ふにジユータの如き一年生作物に於て特に注意を要する事は種子の撰擇である、常に優良品種の育成採種に努め嚴格なる統制下に劣等種の分散を防ぐに非ざれば、品質低下して到底印度品と對抗し得ざるに至るべく、一方多數の希望者あるに拘らず種子の配分遍からざるに於ては遂にジユータの增産を所期し能はざるに依り、右目的達成の爲農事試驗場監督の下に採種園を設けサンタレン・ジユータ栽培試驗場の採種園と相呼應して優良種子を多量に採取し今後アマゾナス、パラ兩州其の他の地方に起るべき需要に供する筈。

第一農場　野菜園、見本園
種苗園
第二農場　珈琲園、ソラルータ園、トバ及チンボー園、多年生棉花園、ピメンタ・ド・レイノ園、シザール園、コロア園
第三農場　ラスタニア及ゴム園
二、牧場
ヴヰラアマゾニヤ西南端の低地を以て之れに充つ
三、フオルセザ島試作場
ラモス河岸の一島にしてジユータ、米、バナナ、蔬菜類、豆、玉蜀黍の試作を行ふ
四、氣象觀測所
昭和五年研究所開所以來氣象觀測は正確に繼續してゐるが昭和七年七月一日より東京中央氣象臺の方式に依る觀測を開始す

●おことはり
本紙連載中學藝欄の『純粹日本女學の精神』及び『禪の話』は本號に限り休載。



内外雜貨商
萩原商店
アグード ス

日本書籍雜誌各種
南米堂書店
仲眞美登里
聖市イルマン・シンプリシアーナ一二二
電話 三一六六九七
郵函 三七〇〇

内外雜貨各種並に酒類
薄利多賣
配達迅速
池永兄弟商店
聖市コンデ サルゼーダス街二九四
電話 二一七二二六

西川喜諾
聖市キンゼ デ ノベンブロ三三二
二階八號室
電話 三一六〇三四

朝比奈薫
聖市アベニーダランジエロ ベスターナ
一二一四

橋詰精米製粉所
聖市（ビネイロス）
ミゲル デ イザサ街三番

ALFAIATARIA YABE
洋服の御注文は
矢部洋服店へ!!
聖市コンデ・ド・ビニヤール街一〇二番
リンス市 バンコ・サンパウロ横向ひ
◇東京で修業後渡歐し、世界流行を左右する本場のフランスでみつちり研究を積み既に廿年以上の經驗を有する弊店は皆樣から絶大の御賞讃を頂いております
◇地方からのお客樣には旅館御滯在中に仕立てあげます

茶園主
岡本寅藏
店 市内キンゼ デ ノーベンブロ五三番
卸部 市内ガルボンブエーノ 三五一番
サントス支店
サントス・ブラス クーバス三七八番

聯邦政府直屬第四聯隊柔道教師
兼キリスト教青年會館柔道教師
昭和道場
小野安一
道場 聖市アベニーダランヂエロ ベスターナ一一二六
住宅 市内パラナ街一一

●精棉賣買
●一般商事
●金融
ブラスコット社
BRAZCOT Ltda.
RUA BOA VISTA, 116 - SÃO PULO

COOP. de BASTOS
バストス産業組合
一同
バストス市

ちんみなおりようりで
いつもみなさまを
おむかへします
料亭とんだや
コンセレイロ フルタード街一三五
電話 二一六七六七

農産物賣買
及委託販賣
岡部商店
聖市青物市場
電話 二一五七一七
郵函 四二四七

バザール ドラゴン
川野勝平
ルア ダス パルメイラス三七

各州當局協力の下に ジユータの增產計劃

年產二千噸以上を目指して

昭和十二年アマ產社が初めてアマゾナス州產ジユータ一〇噸を市場に提供してより翌十三年には六〇〇噸、十四年には一七八噸而して當十五年は三四〇噸に達し年々倍加の勢を以て累增して來たのであるが、栽培者の數は十四年末に於て僅に邦人四二戸三四一アルケール、伯人九戸十六アルケールを數ふるに過ぎなかつた然るに、昭和十五年三月マウエス日本人植民地のアマ產への合併を初めとし、マナオス附近在住邦人の合體となり又從來アマ產植民地の高臺地に永年生作物の栽培に專念せし入植者の低濕地ジユータ栽培への進出となり、加ふるにマナオス、イタコアチアラ、ウリクルツーバ、ウルカラ、イタピランガ、マウエス、バレリニア、パリンチンスの各地に於ける伯人の栽培に着手するもの續出し、昭和十五年八月末現在に於ては、邦人栽培者數八四戸栽培面積九三五アルケール、伯人栽培者數二〇二戸四一五アルケール合計二八六戸栽培總面積一・三五〇アルケールを數ふるに至り昭和十六年の生產額は優に一千三百噸を超過すべく豫定せらるゝに至つた。斯くてアマゾナス州に於けるジユータ栽培地は上はマナオス、ソレモンス沿岸より下はヴキラ・アマゾニアの下流パリンチンス山系に至るまで、及ラモス河の沿岸等凡そ四百哩の地域に跨り數十ケ所に亘り點綴し、今や其の餘勢は州境パリンチンス山系を越へて、更にパラ州に進出するもの邦人入植者のみでも約十指を數ふるに至つた。斯くてパラ州內にも翕然としてジユータ栽培熱の勃興する又遠きに非ざるを思はしむるものがある。

△

然し乍ら之を印度の年產額百つ十萬噸に比すれば實に九牛の一毛に過ぎず、又當ブラジル國の輸入年額四萬噸に達する事も前途尙遼遠である。故に速に增產の計を樹て、本事業の基礎を確立するに非ずんば、一朝印度品のダンピングに遭はんか未だ發達の初期に屬するアマゾンジユータ產業の蒙る打擊は決して僅少に非ざるを覺悟せねばならぬ。且此の種輸出產業發展の當初に於て最も深く考慮すべきは品質の統一にして、之が爲めには嚴重なる格付をなし一定の壓縮梱包を必要とする、今日世界の市場を獨占しつゝある印度ジユータは既に百年の歷史を有し、四十余の梱包場に於て嚴格亟衡なる格付をなし各々信用ある自家のマークを附して世界各地に輸出されつゝあり、隨てアマゾンジユータを以て之に抗せんとせば印度品に劣らざる嚴密なる格付をなし市場の信用を獲得せねばなくまい。之れに就いて同社の辻支配人は次の如く苦心の点を談つた。

アマゾンジユータの聲價高揚に努力

辻支配人の苦心談

△

幸にして今日までは、總て富社に於て格付を嚴にし苟も粗品濫賣の弊に陷らざるやう注意して努力しつゝあるも、若し之を一般生產業者の自由に放任せんか、品質不均等、濕度多量荷造不統一等の爲め、直ちにアマゾンジユータの聲價を落し多年苦心經營の成果も忽ちにして水泡に歸するの虞がある。又ジユータは容積大にして之を壓縮梱包するに非れば、長距離の運搬に當り、甚しく運賃率を累加す。アマゾンに於て梱包せざるジユータは重量一噸に付四噸分即ち四倍の運賃を支拂つゝあり。故に之を壓縮梱包して少くとも重量五〇〇瓩乃至七〇〇瓩を以て容積一噸となるやう荷造りせねばならぬ。

而して右の如き嚴格なる格付並梱包をなす爲めには、壓縮梱包工場の設置を必要とす。然るに一梱包場を建設するには相當の費用を必要とし又年額二千噸以上のジユータを取扱ふに非んば經營の收支償ひ難し。即ち

一、格付が嚴にしアマゾンジユータの聲價を高揚する事

二、以上を實施する爲梱包工場の設置を必要とし、其の處理ジユータの產額を速に年額二千噸以上に增產の計を樹つる事

は目下の急務である。

アマ產は此の見地より先づアマゾナス州に於ける增產計畫の樹立及ヴキラアマゾニアに、梱包工場設置の必要を認め、既に前後二回に亘り州政府に對し意見書並契約原案を附したる陳情書を提出し執政官及政府當局の考究を促し更に上塚社長出府して執政官に面會其進行の促進方を交涉し契約原案は目下關係機關に於て審議中である。

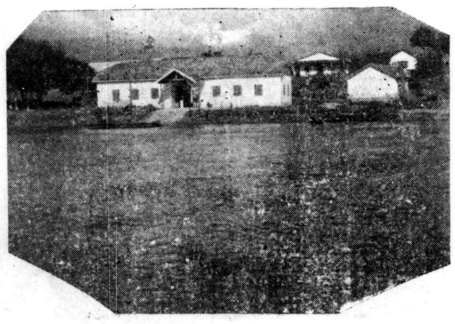
他方、パラ州に於てアマ產は昭和十三年八月以來プレヴエス郡に於てジユータ栽培試驗場を設け栽培試驗を續けつゝあるが惟ふに上流より下流に向つて進出し行く事は幾多の點に於て自然の勢に反するが如し。殊に過去二ケ年の試驗結果に依れば、パラ州マニテアレグレ以下の流域は海潮增減の影響を受け、表土常に洗掃せられ、地味上流地方に比し甚しく劣れるを發見した。故に此の際試驗場を他に移轉するに當りては、以上の諸情勢を考慮に入れパラ州上游地域に撰定するを最も適當なりと信ずる。

而してパラ州上游地域に於て其地點を求むればサンタレンを以て第一とする。サンタレンはヴキラアマゾニアの下流二百五十哩、リオ・タパジヤウスの大江に合する要地にあり、マナオス、ベレン兩首都の間に於ける第一の都會である。

△

上塚氏は昭和十五年七月八日辻支配人以下關係主任を同伴サンタレン市に郡長マリオギマラエス氏を訪ひ、試驗場移轉の事を交涉すると共に、土地の檢分をなし試驗場の位置を定め超へて七月十七日辻支配人同道ヴキラ發ベレンに向ひ、パラ州政府に對しプレヴエスジユータ栽培試驗場をサンタレンに移轉する事及パラ州に於ける增產計畫に關連する新契約に就て交涉し執政官の諒解を得て八月十四日歸社した。アマゾナス州及パラ州とのジユ・タ增產契約は何れも目下夫々の機關に諮問中なるを以て、未だ其の內容を發表するまでに至らないが、增產計畫其のものは着々進行しつゝある模樣である。

【寫眞はヴイラ・アマゾニア農事試驗場トパ園これは、ヴイラ及パラ州サンタレンの二ケ所に會社經營の農事試驗場あり各種の農作物を試驗して居る、是はヴイラ試驗場のトパ『殺虫劑デリス又はゲラン』園なり】



【ヴイラアマゾニア港と河岸倉庫、目下港は側面のラモス河河畔に移轉工事中で其方に長さ五十米、幅十五米の大河岸倉庫を建築中】

人類文明史を飾らしめよ

大統領獅子吼

去月大アマゾン地帶をつぶさに視察したヴアルガス大統領はアマゾナス州首都マナオス市における實業團體の歡迎晩餐會席上アマゾン開發の可能性とその急務を强調し、アマゾン流域諸國を以て構成する國際會議の開催を提唱し、アマゾン河をして單なる地理誌の一ページたらしむることなく、人力を以て之れを開發し世界の他の諸大河の如く、人類文明史の一ページを飾らしめなくてはならぬ、而してそれが爲めにはアマゾン流域諸國代表は當市に會合して大陸聯合協力精神に基き各國の共通的利害を議すべきであると言明した。

祝 2600.

アマゾン入植十周年記念

書籍類 文房具 其他色々アリマス
日本書店
武井誠
リンス

カーザ東山代理人
村上茂人
グワランタン

吉田音作
グワランタン

川原政衛門
アグードス

バウル商工組合（イロハ順）
パールキング カフエ仲買 伊集院兼哲
旅館並バール 芳賀仁吉
內外雜貨旅館部 沖山心平
農具、農藥肥料ミシン代理店 富田光
グワラナキング製造元 加來晋一
醬油讓造元 笠井貞藏
內外雜貨 高橋源吉
旅館 竹田清一
內外雜貨全般 土田榮四郎
旅館 國井五郎
小林武集
澤尾磯七

皆樣の米、カツフエー等を好條件にて購入致します
◉合資商會
マキナアリアンサ
前田兼作
宮崎茂松
大門鉄三郎
プロミツソン

アラサツーバ
商工組合
中央藥局 一ノ瀨宇江共營
雜貨商 出利葉商會
製麵所 伊藤嘉平次
バール 保坂バール
精選所 大原商會
鐵工所 余越鐵工所
雜貨商 武部商店
精選所、旅館 安瀨商會
雜貨商 菅山商會
旅館 松本ホテル

自動車修繕業
新里兄弟自動車工場
アラサツーバ
アベニーダデカフエー三五一

安瀨商會
安瀨盛次
アラサツーバ

リンス
商工組合
リンス

在バウルー帝國領事館
バウルー

Machina de Algodão
Promissão
Proprietarios. MASAKI-IYDA LIMITADA
Arrendada a BRAZCOT Ltda.
マキナサンパウロ
間崎 飯田 リイミタード
プロミツソン
電話 三一

リンス
カーザ東山從業員一同
リンス

第二モンソン
富士青年團
アグードース
郵函 二六

と培ジユータ栽

位地の社會産業アマゾニア

アマゾン流域は未だ自然物採取の原始的産業の域を脱せず、其の産品としてゴムカスターニア、木材、クマルー、ピアサーバカカオ等あり其の輸出額も尠常額に上り州財政を助け住民の糊口を養ひつゝありと雖も耕作栽培に依らざるが故に豐凶浮動あり、産量も或程度に局限せられ、斯の如き狀態を以てしては此れ以上入なる經濟上の發展を望む事は出來ない。アマゾンを興し、其經濟力を充實せしむるの途は一に其豐沃無限の大地を拓き、文明人の智力と勞力と資本を傾けて之を耕作し新産業を確立するの外は無い。然るに從來、印度以外の地に於て未だ成功したる事無しと稱せられるジユータ栽培が、獨りアマゾンに於て完全なる凱歌を奏するに至れる事は、アマゾン流域が如何に本産業發達の要素を具備せるかの證左であつて然も印度のジユータ産地が最近漸く地力減退し其の製品の品質又低下せんとしつゝあるに當り、アマゾンがガンジス、ブラマプトラ、フウグリーに數倍するのジユータ耕作適地を提供するに至れる事は正に人類への一大福祉と言はねばならぬ。

本來の理想を顯現
共存共榮の地
利益を獨占せず

アマゾンに於けるジユータ産業の確立に就て上塚司氏は次の如く語つてゐる。

アマゾンに於けるジユータ産業の確立は固より我社が多年苦辛せる所にして、その今日あるは新品種の發見者尾山良太君の努力に負ふところ最も大なるものがあるが、其の成功に至るまでは從來の入植者悉くが之に精進したるものにしてジユータ産業確立に依る福利は先づ會社及全入植者が與に共に享受すべきものと信ずる。然し乍ら此の理由を以てジユータ栽培の利益を會社及入植者に依つて獨占せんとするが如き事は我々は考へて居ない我々は大に伯人の間にも之を勸奬せなくてはならぬと考へる。之れ即ち増産の途であり又邦人の努力發見に依る新産業を確立し其の惠澤を普く土民の上に光被せしめんとする我が本來の理想を顯現する所以である。

入植者は直に
パトロン
他州に無き圖

本年八月末に於けるアマゾナス州に於けるジユータ栽培者は二六八戸、栽培面積一三五〇アルケーレスに達したのであるが、此の間にあり、邦人入植者は八四戸、九三八アルケーレスを耕作し、然もアマ産に特有なる一種獨特の發達をなしつゝある。今同社入植者のジユータ栽培實狀を見るに、素より最初から多くの資本を持つて居る譯ではない。然るに彼等は少くとも數十アルケール多きは數百アルケール、數千アルケールの土地を所有し、平時は十數人、農繁期に當つては數十人又は百數十人の勞働者を使役して宛然一大農園主の觀がある。而して彼等は自家雇傭の勞働者に對しては賣店を經營して日用品の供給販賣にも當つて居る是れ他州に於ては相當巨額の資本を擁するものでなくては敢てなし能はざる所であるが、アマゾンに於ては未だ白面の青年がよく之をなしつゝある所以は一、多額の資本の要せずして廣大なる面積の土地の入手可能なる事二、入植者の大多數が高拓卒業生にして教養あり、葡語をよくし、且自ら勞働の經驗あり土人を使役する技能を有する事三、會社が土地購入資金、生産資金並日用商品の融通をなし彼等に資本力を與へ居る事等の特殊の事情がある。即ちジユータ栽培地は一定の條件を備ゆる必要あれどもアマゾン流域には尚多くのジユータ適地を有し、一人よく數百アルケール數千アルケールの土地を容易に入手する事が邦人入植者に特殊の地位を與ゆるものであらう。今日迄の入植者の大部分は高拓の卒業生にして自ら勞働の經驗あり、葡語を能くし、土人を使役する技能を持つて居る、之れ即ち一人にしてよく數十アルケールを栽培して居る所以である。然れども、如何に土地潤澤にして技能卓越せりとも、着手に當り土地購入又は栽培に要する諸費用、勞働賃銀等を支拂ふの資本が無くば、到底此の事業を遂行して行く事は出來ぬ。そこで會社は入植者に對し少くも數コントス、多きは數十コントスを貸與して之を援けて居る。斯くて入植者は廣大なる土地を得

今年度の成績
ジユータが如何に有利か
其收支計算を見る

ジユータ栽培は、アマゾンに於ける農産物と言はんより今や全ブラシルに於ける農産物中、最も有利なる事業たる事は周知の通りである。既に述べたるが如くジユータは低濕地の所産である。故にアマゾンに於ては毎年八月、雨期過ぎて乾燥期に入るを待ちて森林を伐採し、九月一杯を乾燥又は枝下しに費し、十月上旬に山燒きをなし、十二月までの間に寄燒き整地を行ひ十二月中旬以後雨期に入ると共に播種する。而して植付後は一回乃至二回除草又は間引をすれば最も可にして收穫も多いのであるが、一回も除草をせぬ者も少からずある。元來ジユータの成長は極めて迅速にして四ケ月を以て約四米に達す、故に一日平均一寸、伸びるわけである。さればこそ發芽當時は多少雜草に累せらるゝ、事もあるが、暫くすると旺盛なる成長をなし忽にして雜草を隱覆して其の生長を遮斷して仕舞ふので、ジユータの播種後一ケ月もしたらもう一切除草の必要が無くなつてしまうこ。然も米の如く鳥の害もなく、虫病害は時に發生するが未だ大損害を及ぼしたのを見ない。而して五ケ月目には伐採して約三週間水に浸漬し、然る後水洗ひして天日で乾燥する丈で立派な纖維が取れる。其の栽培收穫の作業は極めて簡單にして容易である。加之、栽培に當つて少しの注意を怠らざるに於ては栽培經費は生活費を加へて、全收入の半分以下で支辨する事が出來る。アマ産に於ける ジユータ栽培に依る收支計算の大項を示せば左の通りである。

【寫眞は會社々宅街】

ジユータ一アルケール當り收支計算

收入の部

ジユータ收量　一・二〇〇瓩
二ミル替　二コント四〇〇

支出の部

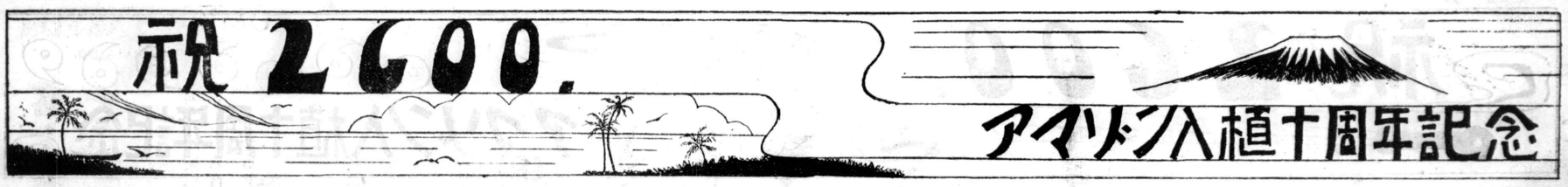
一コント二二六ミル

内訳	
一、伐採より植付まで	一四五ミル
伐採費	八五ミル
整地植付費	二八ミル
除草費	三二ミル
二、收穫より荷造まで	五一六ミル
刈取浸水費	二四一ミル
水洗費	二一五ミル
乾燥荷造費	四八ミル
出荷費	一二ミル
三、建物及農具補充	二〇ミル
四、生活費其他五四五ミル	
生活費	五〇〇ミル
土地代	一五ミル
雜費	三〇ミル

即ち一アルケール當りの收量は平均一噸二百キロにして、假に一瓩當り手取り二ミルとして一アルケール當り二コント四〇〇ミルなり、之に對し栽培收穫仕上げ荷造に要する一切の費用並生活費、土地代、雜費等を含める支出總計は一コント二二六ミルであつて差引一アルケール一コント一七四ミルの純利益を擧げる事が出來る。右は自家勞力を加算せざる場合にして、若し自家勞力を有する場合は夫れ丈諸經費中控除さるべきものであつて、現在アマ産入植者に於ては一アルケール當りの經費は大概八〇〇ミル乃至九六〇ミルを以て足れりとして居る。又一瓩當り栽培者手取りは二ミルが平常の値段で今年の如く歐洲大戰の結果ジユータの値段著しく昂騰せる場合は、純手取り一瓩當り參ミルともなり、其の收益は遙に増大する事となる。現に今年の收穫に於て最大なるものは四十五噸を産出し手取金約百參拾コントスに要せし諸費用は生活費も合せて四拾コントス前後なるを以て差引九拾コントスの純益を擧げてゐる。又最小なものでも十八コントスの純益を擧げつゝある。

土人を使役し、今年度の如きは最も小面積のもので八アルケーレス、大なるものは五十アルケーレスを栽培し、一種の良き意味に於ける變態的資本家の地位を築きつゝあるは在伯同胞移植民中の一異彩と稱すべきであらう。

【アマゾンの土人手製の土器】



ポテル
鈴木季造
プロミツソン

何時も清潔で親切な
バール ホテル
サンパウロ
佐藤東壽
バールパライゾ町

●自働車修繕業
オフイシーナ島岡
島岡梅市
チエテ、ペレーラバレツト

プロミツソン
産業組合理事
宮本浩
プロミツソン

伊藤嘉平治
アラサツーバ

醫學士
今田求
リンス

バストス絹織物工場
上田平吉
バストス市

●アラード、カルビデーラ、カロツサ
其他　農具一切
青山兄弟工場
アラサツーバ市
郵函　二〇八

内外雜貨商
桐木商店
柯本乙千
アラサツーバ

●醤油釀造元
黑島伊平治
プロミツソン

岩井
濱田
マキナ
ラビニヤ町

三ツ輪醤油
銘酒白鶴
釀造元
畑野
坂本
商會
グワイサラ
郵函　三番

アラサツーバ
日本人會
アラサツーバ市

Soc. Colonizadora do Brasil Ltda.
FAZENDA TIETÊ
ESTAÇÃO LUSSANVIRA N.O.B.

來れ安住の理想郷土へ
入植勸誘（視察補助）
●拓植部　ブラ拓チエテ移住地
●銀行部　事務所
●醫局部　支配人
●運搬部　古閑德彌
●製絲工場　外職員一同
●絹織場工（女工募集、高給支給ス）
見よ新興都市の發展振りを

◎生徒募集
一、洋裁專修部　速成科、普通科、特別科
一、女學部
一、小學部
一、葡語專修部　學力試驗の上希望學年に編入す
一、隨意科　生花、手藝　製帽
一、授業開始　一月八日
一、入學　各部共隨時申込受付
●寄宿舍の設備あり　高屋閑靜

公認　日伯裁縫女學校
公認　葡語小學校
R. Galvão Bueno, 362-Tel. 7. 7710 S. Paulo

米國有史以來未曾有
ル氏三選さる
四十州を地盤として

全世界の人氣をあつめた米國大統領選擧は既報の如くローズベルト對ウエンデル・ウイルキーの激烈なる競爭裡に本月五日行はれたが、その結果ローズベルト氏は空前の記錄を作り三度大統領に當選した。今、之れを紐育電報によれば同日正午十二時廿分御本尊のルーズベルト氏は今年八十六歳に達する高齢の母堂を伴なひ投票所にあてられたるトムホールに到着し、母堂と共に投票した。反對黨のウエンデルウイルキー氏は午前九時四十二分投票を行つたが、誰れに投票しますか？との問に對し『無論民主黨だ』と答へながら一票を投じた。つい先達て米國市民に歸化した猶太人のアインスタイン氏は令孃マルガレット及秘書のヘレン女史と共に投票した。この日、紐育警察署では萬一に備へて未曾有の物々しい警戒振りであつたが幸ひ事無きを得た。午後二時に至りルーズベルト優勢の報傳はり、四時頃よりどし〳〵情報が這入り遂にルーズベルト大勝と決す。斯くて米國有史以來嚆矢とする三選大統領は翌六日全國民に告げて曰く『國民はニューデール政策に對して明かに贊意を表した』と。尚、後報によれば今次の選擧に於てウイルキーが八州を地盤とせるに對し、ルーズベルトは四十州を掌中に入れて壓倒的勝利を獲得四六七對六四で當選、愈々來年一月廿日を以つて三たび玆に大統領の榮職に就くこと、なつた。

ウイルキーから當選の祝電
ル氏より答電

最後の最後までル氏を尚ふに回はし戰ひぬいたが利有らず遂に惜敗したウイルキーは、ル氏當選と知るや次の如き祝電を送つた。『貴下の當選を祝す、斯く大多數の米國市民が選擧に熱心に干與せる事は國家のため同慶の至りである、余は個人として貴下の幸福を祈り玆に敬愛の意を表す』

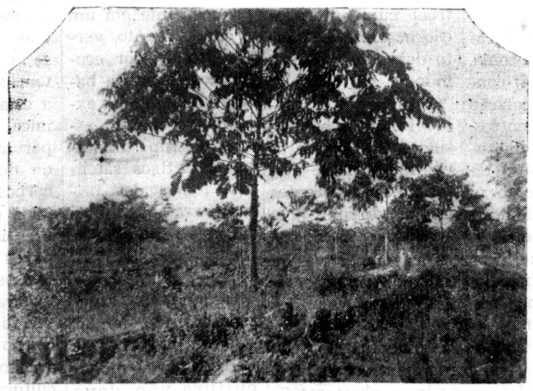
と之れに對しルーズベルト世にも美しい談である。尚ルーズベルト氏當選につき各國では種々觀察を加へてゐるが、日本の輿論は、ル氏の大統領居坐りは現下の極東問題をして彌々惡化せしめるであらうと云ひ、東京の各新聞は『米國は極東に對し一層强硬政策を採るは明かなるが故に、政府は大に對策を講ずる必要あり』と論じてゐる。

ドイツでは未だ何等批評を加へてゐない、有力紙は大統領選擧の如きは米國の國内問題で我々に關した事ではないと一切批評を避けてゐる。是れに反し英國ではル氏の三選は一般に歡迎され株式取引所は俄然活氣を帶びて來た。ロンドンのイブニングニユースは『選擧を決するまで、ルーズベルトとウイルキーは好個の政敵であつた。併し今彼等はヒツトラーを前にして手を堅く握り合つてゐる、此の兩人は英米の國境が今ではテームス河にある事を自覺してゐる』と評して居る。

讃禮を多角農
説社紙ロウパウロサンパウロ

左記は常に農本立國を叫んでゐる『ヂアリオ・デサンパウロ』紙の社説で單一農より多角農への進展を禮讃した一文である

一九三〇年より以前に於てブラジル經濟界の王者として輸出品中に君臨せる珈琲時代は過ぎ農業方面に大飛躍せんとする階程に有る今日、舊政策の誤れる事は等しく認る所である。所謂現今迄の單一農作を改めて新に多角農作の域に進み常に新農事の研究に努めなければならぬ。我がブラジル農業界は幸にして舊套を脱して今や新境地を開拓せんとしてゐる。ラテンアメリカの諸國に於てブラジルの經濟基礎が最も堅固になつて來たものと言明してもよいであらう。ブラジル貿易界の將來が洋々たる事を證明するものである。今次戰禍の擴大は只今のところ豫斷を許さぬが、併し、不幸戰爭が長期にわたるも、或は近く平和が訪れるとしても、靜くとも我が國今後の農法は單一農より多角農に進展しなければならぬ。



【會社直營カスタニア園・昭和七年培植のものにて昨年は滿七年にして實をむすび今年は多數の成實を見て居る】

記念號と爲り江湖に送る所以である。我社としては既に九年前の昭和六年二月三日アマゾン開發特輯號（二六ページ）を刊行し在伯讀者は素より、日本全國へ撒布した事がある、即ち今度は其の第二回目の刊行であるが、前回同樣本號を日本全國各府縣々廳や主なる新聞社や初め種々な方面へ送呈する事とした。

▽……今やアマゾン開發は伯國の國是であり現政權最大重要政綱の一である我々在伯邦人は上塚氏らの事業を通じて、彼我國是の遂行に協力しやうではないか。

記者の雜記帳

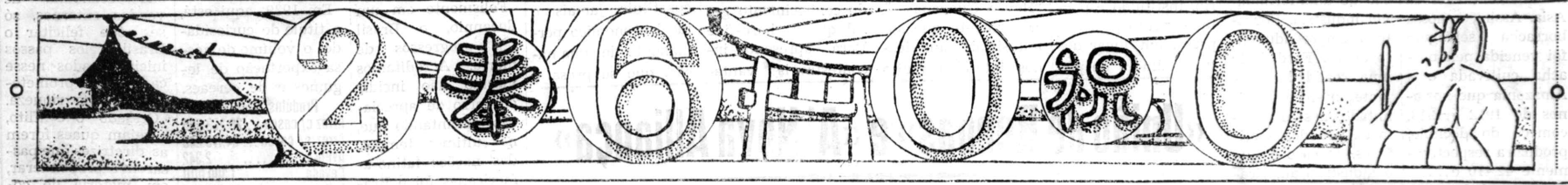
▽……大アマゾン流域邦人進出に就ては從來この聖市の同胞間でも隨分異論があつた。併し吾人は見る所あり其等の異論は一切馬耳東風と聞き流し同胞の北伯進出壯圖に對しては微力乍ら絶對の支持を惜まなかつた、何故ならば吾人は福原八郎氏や上塚司氏らの滅私奉公的熱意と高潔なる人格に據る聖業なる事を最初から信じ切つて居たからである

△……蓋し八荒一宇の大理念を宏謨とする建國二千六百年の盛典に當り、斯の如く之れを記念する事ほど我々在伯邦人の祝意をして、深からしめるものの無しと信じ敢て本號を併而アマゾン入植十周年

CHA RIBEIRA PRETO

品種名	キログラム
穀類	
●白米	二六・二二九・〇九五
●麥	三四・一七五・二四六
●大麥一	二・三四二・三三〇・〇〇〇
●ミーリヨ	七二・一四八・九八六
●フエジヨン	四・二〇八・三三六
●豌豆	二六・三四六
●レンチーリア	四二八・三七九
●キレーラ	一・〇三七・八一七
●米カンジカ	九七五・五〇〇
●ミーリヨカンジカ	四・七九六
●其他	五八
●トマテ	六・四〇〇
△	

此の總額七万四千コントスに達してゐる。此の中にはわずかに試驗程度の物も含まれて居る。近年諸國がミリヨ、フエジヨン等の貿易に多大の努力を拂つてゐるのを見てもブラジル貿易界の將來が洋々たる事を證明するものである。今次戰禍の擴大は只今のところ豫斷を許さぬが、併し、不幸戰爭が長期にわたるも、或は近く平和が訪れるとしても、靜くとも我が國今後の農法は單一農より多角農に進展しなければならぬ。即ち一九三九年度の輸出を示せば次の如くである。



BANCO AMERICA DO SUL LTDA.
CAPITAL 1.000:000$
南米銀行
支店 アラサツーバ　マリリヤ　バストス　ペレンプレート　チエステ　サウロ　オウリニヨス　バラグアスー　ロンドリーナ　ランシヤリヤ　スロミツソン　ポンペーヤ
特種 金預定積立　据置　利子毎月拂
何時にても行員を出張させます
本店 S.PAULO=PRAÇA DA SÉ.393, C.Postal.555, Tel.3-5161

蔬菜類雜穀委託販賣及仲買
義村取吉
聖市青物市場コンパルチメント二〇
通信 Entreposto Municipal de Generos
Compartimento 20 Mercado
S. Paulo
寒霞溪印醬油
製造元 聖市郊外 カシヨエラ
義村薫高
三宅良平
取次人 聖市青物市場 コンパルチメント二〇
義村取吉

TOMIZO TAKEDA
Rua Tamandaré 346
富士屋運動具店
劍道、防具 面、胴、タレ、小手 以上四品
貳百八十シル
青年用 野球用具 壹組
六百ミル
聖市タマンダレ街三四六
電話 七一六九五六

岐阜縣人に告ぐ

在伯岐阜縣人は他縣の人に比し割合に少數だと言はれて居ます。從つて同郷の友誼を結ぶ機會に惠まれて居りません。それだけ一層我が郷土に對する懷舊の情と共に、特に萬里の異境に生活を同じうする同郷者になつかし味を覺えるものであります、斯樣な簡單な意味から、聖市に在住する若干の同縣人が話合つて『ではこの二千六百年を記念して、お互が名乘り合ひ一堂に會して、お茶でもすゝり乍ら、故郷の昔話でもして見やうじやないか』と。唯だ是れだけの趣意で出來れば來年の一月頃、聖市に集つて見たいと思ひます、もちろん縣人會とか何んとか云ふシチ面倒臭いものでは無く謂はゞ同郷者の親睦會と云ふわけです、お顏を出して戴けるなら愉快此上もありません。

御都合は聖市南米新報社（郵函一二四三番）内宛成るべく十二月十五、六日までに御一報願ます

二千六百年十一月十日
聖市 岐阜縣人有志

岐阜縣人親睦會開催有志

高價買入
籍書古
豐吉商店
聖市イルマンシン プリシアナ一五二
電話三一四五三八

林田鎭雄 バストス
白石次雄 アラサツーバ
池永繁藏 イタペチニンガ
辯護士 公証飜譯人 木下正夫
聖市 電話二一六三〇七 郵函一三八六
間崎之雄 ブロミツソン

清酒 東麒麟 東鳳
カンピーナス農産加工會社

MEDICAMENTOS ORIGINAES DO JAPÃO
NIPPO-THERAPIA
CORRESPONDENCIA C. POSTAL, 3656.
SÃO PAULO BRASIL

Algodoeira do Sul Ltda.
(SOUTHERN COTTON LTDA.)
PRÉDIO MATARAZZO 12.o And.
Caixa Postal, "e" (minusculo)
Endereço Telgr. "SUPERFINE" Tel. 2-4101. 2-4102.
2-4103. 2-7660 — São Paulo

BAZAR PAULISTANO
BAZAR PAULISTANO
梅田商店
聖市アロウシエ街一八九番
電話四一七七五六
郵函七五九

海興銀行
CASA BANCARIA
IMIGRATORIA LIMITADA
São Paulo — Registro — Pedro de Toledo
Lins — Londrina
番地變更御通知
サンパウロ本店番地下記の通り變更
プラツサ・ダ・セ 五四番
電話 2-7104. 2-7105. 2-7106

南部棉花會社
聖市

發着廣告
日本へ
バナマ經由 サントス發 十一月七日
ぶらじる丸 横濱着 十二月十六日
ブエノス經由 サントス發 十一月八日
關東丸 神戸着 十二月廿八日
アフリカ經由 サントス發 一月廿七日
あらびあ丸 神戸着 三月十五日
バナマ經由 神戸發 十月三十日
西阿丸 サントス着 十二月十七日
日本より
ブエノス及びアフリカ經由 神戸發 九月十七日
關東丸 サントス着 十一月五日
アフリカ經由 神戸發 九月廿七日
あらびあ丸 サントス着 十二月五日
西阿丸及び關東丸は一等船客のみ御引受可申候
詳細は弊社左記代理店へ
サントス ブラジル大阪商船會社
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Rua Cidade de Toledo, 31 SANTOS
聖市 ブラジル大阪商船會社出張所
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Filial de S. PAULO
Rua da Quitanda, 82 S. PAULO
リオ Wilson Sons & Cia. Ltda.
Avenida Rio Branco 37 Rio de Janeiro
大阪商船株式會社

Redação e Administração
R. Pires da Motta, 838
C. P. 1243 Tel: 7-1614

NAMBEI SHIMPO

(SEMANARIO SUL AMERICANO) Traducção dos artigos principaes

Diretor: J. V. França
Proprietaria:
Isaura Murai

FUNDADO EM 1928 | S. PAULO —DOMINGO 10 DE NOVEMBRO DE 1940 | SEMANARIO, No. B-311

A Borracha Brasileira

A OPORTUNIDADE QUE O MOMENTO OFERECE PARA SER RESTABELECIDO ESSE PRODUTO, COMO RIQUEZA NACIONAL

A viagem do presidente da Reppblica á bacia Amazonica, feita no proposito de verificar "in-loco" as posssibilidades economicas daquela região, e de estimular com sua presença os empreendimentos que ali se realizavam, sugere-nos algumas observações em torno da velha e debatida questão da borracha, que deve ser resolvida quanto antes. O Brasil, que até 1913, deteve a "leaderança" da exportação desse produto, passou dessa data em diante, a perder velozmente a situação que ocupava no mercado mundial, em favor da Asia. Assim, a nossa borracha selvagem foi vencida pela boracha cultivada e a Amazenia que nos anos de 1912 e 1913, começo do declinio, produzira respectivamente 42.410 e..... 39.370 toneladas, chegou a apresentar em 1932, uma produção de 6.550 toneladas! Cumpre notar que dado o panorama da situação economica, novas perspectivas apresentam-se ao nosso prodúto, que póde vir a recuperar um lugar destacado nas nossas tabelas de exportação.

Como é sabido, a America do Norte preocupa-se bastante com o caso das posseções holandezas na Asia, grande fornecedora da industria americana, cuja produção póde ser absorvida totalmente por países do proprio continenti asiatico. Com os acontecimentos na ordem economica sóem andar tão rapidamente quanto os da ordem politica, os dirigentes da industria americana preocupa-se em ter garantidos outros mercados fornecedores, fóra da orbita das competições do momento, que lhes assegure uma produção necessaria às exigencias e continuação de uma formidavel industria. Por isto o empreendimento do sr. Ford, hoje uma realidade vicejante, merece ser imitado, mesmo à custa de grandes sacrificios. O caso é que o industrial americano, compreendendo a vantagem de possuir uma reserva especial e permanente de cautcú lançou suas vistas para o Brasil. A principio, iniciou o cultivo da seringueira em Boa Vista. Verificado a impropriedade do lugar, não desanimou. Instalou nova cultura em Belterra, região mais conveniente e facil acessa pelos transportes fluviais. Em pouco tempo surgiu uma pequena cidade, dotadas de todos requisitos de higiene, com hospital laboratorio, instalaçõoes de purificação da agua. Os tecnicos contratados pela empreza, para a cultura da seringueira, trataram logo do desbaste das matas e da formação dos viveiros. Hoje já se póde admitir que daqui a poucos anos, essas plantações irão fornecer maior quantidade de borracha de boa qualidade, do que todos os seringais nativos em exploração no país. Si não fôra a falta de braços que ali existe, apesar do alto salario, instituido espontaneamento pela empresa, em lugar dos tres milhões de pés, com que conta poderia ter, seguramente, nove ou dez milhões. De certo tal situação será solucionada, concorrendo para isto as medidas decisivas do governo federal de promover a imigração para a Amazonia. Contudo, seria conveniente a instalação de escolas ou centros, destinados a incrementar o plantio da seringueira, como se fás na Fordlandia, porque não será de estranhar que, em razão das dificuldades surgidas no Oriente, as Guianas se convertam em formidaveis seringais, sabido que lá existe a "Hevea Guayanases".

É evidente que aos industriais americanos interessa muito no continente americano, contanto que haja produção constante e perfeita que garanta a continuidade do ritmo normal de suas industrias cuja interrupção acarretaria efeito desastroso para o mundo.

O momento é favoravel à borracha brasileira. Convem aproveita-lo afim de evitar que concorrentes já não diremos que atraídos pelas lisonjeiras perspectivas do mercado internacional—mas forçados por uma imperiosa necessidade, procurem outras regiões onde se abastecer, É do conhecimento geral que a "haro-fine Pará" apresenta incontestaveis vantagens sobre outros tipos, e daí a preferencia que encontra em certas industrias, maximé na de automoveis. Mas, é preciso haver não só qualidade, como quantidade suficiente. Em breve os resultados da visita do presidente da Republica hão de surgir. O interesse que s. excia. põe na restauração economica da Amazonia deve ser acompanhado por todos que se desvelam pelo progresso do país. A borracha que chegou a figurar com 39, 1 por cento no total da nossa exportação, póde voltar a ser um dos grandes esteios da economia nacional.

O BRASIL E O CYCLO POLYCULTOR

Quando antes de 1930, a exportação brasileira se resumia praticamente em um grande prodúto, verdadeiro ditádor economico de nossa balança de vendas externas, o café, e a esse um grupo limitado de artigos satelites, fomos dos primeiros a apontar os inconvenientes e as desvantagens de tál estados de coisas.

Segundo os argumentos que, então, não nos cansamos de apresentar a monocultura não deve constituir jamais o ideal economico permanente de uma nação, que se presa, e deseja construir sobre alicerces seguros e duradouros a sua riqueza. Onde quer que a monocultura se enraizou, o que tem sobrevevindo é a estabilidade economica, a incerteza do porvir, a incapacidade de evolução dos corpos economicos, onde ela se instarou. Por isso é que os povos realmente cautelosos e previdentes trataram de erigir ao seu lado, a estrutura de novas lavouras e arcabouço de novas culturas agricolas.

Felismente em um decennio, o Brasil fez progressos de morta. Acreditamos mesmo não incidir em erro de apreciação, adeantando que, nos ultimos tempos, das nações latino-americanas foi o Brasil a que mais diversificou as suas raizes economicas. E não foi apenas o nosso quadro agricola que se opulentou, com o abolhar de outras fontes de vida agricola. A tambem, em variedade de produção. Damos hoje em dia o exemplo confortante de um Estado, cuja infra-estrutura economica apresenta symtômas de saúde e estabilidade, porque repousada sobre uma notável variedade de prodútos agro-industriaes.

Um dos indicios que bem traduzem quanto avançamos reside no lugar que ocupam em nossas vendas aos países estrangeiros, os cereaes e os legumes. Nesse particular, o Brasil, que é uma nação quasi auto-suficiente, iniciara proveitosamente, antes da guerra, a época da exportação ascedente desses prodútos para vários mercados externos.

Em 1939, aqui está, a titulo de curiosidade, o volume de nossa exportação de legumes e de cereaes.

Prodútos	Kilos
Arroz c/ casca ...	26,229.095
Arroz s/ casca ...	34.175.246
Aveia	2.342
Cevada	1.300.000
Milho	72.148.936
Ervilha	26.346
Feijão	4.208.336
Lentilhas	428.279
Quirerá	1.037.817
Cangica de arroz	975.500
Cangica de milho	4.796
Cereaes não especificados	58
Tomates	6.400

O valor dessa corrente exportadora se se exprimira em cerca de 74.000 contos, ou melhor, em aproximadamente meio milhão de libras-ouro.

Vários dos prodútos ahi representados ainda se achavam, sob o ponto de vista exportador, na éra por assim dizer experimental. Nem podia, aliás, ser de outra fórma, porque o comércio de exportação de novos artigos não se improvisa, e reclama anos de cuidado, de organização, de preparo, afim de convarter auspiciosa realidade. Mas. quando se considera que diversos países modernos fazem, por exemplo, do movimento exportador de milho, de arroz, de feijão, um dos grandes elementos de vigoração de sua economia de vendas externas, só se póde felicitar o Brasil pelos passos iniciaes dados nesse campo tão prometedor de sua riqueza.

Cessado o conflito, e sejam quaes forem as diretrizes que passarem a preponderar, em materia de comércio internacional, não tenhamos ilusão sobre o que advirá. Os póvos polycultores estarão sempre mais átos a vender remuneradoramente o que produzem do que os monucultores. Em não importa que hipótse, os primeiros terão sempre deante de si perspectivas de vida. Não temos razões. portanto, para abandonar o sulco economico, que estamos aprofundando, ha cerca de um decennio.

«União de Rendas» e «A' Nova Alliança»

日本人
商業家諸君

當市に於て商品を仕入れらる、前に是非一度當方へお出下さい
呉服反物類、小物間類、流行柄の絹物等毎日直營の工場から澤山着荷して居ります。必ず御滿足なさるネゴシオが出來ます。
申すまでもなく當方は大資本を投じて大量生產の工場を經營し直接お客樣の手にお渡し致しますので、何んでも安く仕入れられます。特にこの点を御ふくみ下されてお試し下さい。
御照會は日本文にても差しつかへありません。御遠慮なく問合せて戴きたい。

ア・ノーバ・アリアンサ
(4-1)

«A Nova Alliança»
SALVADOR HANNUD & IRMÃOS e HANNUD & CIA.
RUA 25 DE MARÇO, 501 - SÃO PAULO

八ッ田一藤
イガラバーバ

奉祝二千六百年

内川清
ジユケリー農產組合

DR. ISMAEL CAMARGO
產婦人科一般
產前の手當—ヂアテルミー（短波）
姙娠中の診療
診療時間 自午後二時 至午後六時
診療所
聖市ルアバロン・デ・イタペチニンガ五〇—二階 電話 四—一〇七九
自宅ルアゼネラル ジヤルヂン一八二 電話 四—一八〇九
(0-15)

病淋
廉價
如何なる淋病も五日で完全治癒
北米式ケタリング法
（洗滌注射を用ひず）
DR. H. FENICIO
Av. S. João 536-6 and
Tel. 4-1188
(0-15)

CASA - TERRENOS
HYPOTHECAS
Immoveis para industrias
家屋、土地
抵當金融
賣買
Domingos Leardi
Corretor de immoveis desde 1918
Praça da Sé, 18
1.º andar
(0-29)

宮崎八郎
聖市

大阪屋洋服店
聖市（ビネイロス）
パイスレーメ街一番

淺倉齒科醫院
聖市グローリヤ三五一
電話 二六八四八

SAKURO HASE
IMPORTADOR DE ARTIGOS JAPONESES
C. Postal, 2-A-Tel. 2-1575, R. Irmã Simpliciana 102 São Paulo

日種業營
特約並に一手販賣
羽瀨商店
羽瀨作良
食料品、金物、賣藥、小間物、雜貨、文房具
陶器、自轉車、電氣配線器具、書籍、雜誌、
玩具、運動具、野菜種子
レコード蓄音機各社一切
山内式製麵機、精工舍時計
ビクターレコード及蓄音機
養命酒、錠劑わかもと
わかもと人蔘規那鉄ブドー酒、どりこの
オリンプス印刺繍糸、自力健康器
萬古式謄寫版、原田印刷インキ等

紀元二千六百年
ウニベルサル建築債券會社
聖市

▼新種子
一、時無大根 一、朝鮮白菜 一、新菊
一、聖護院大根 一、山東白菜 一、金時人參
一、練馬大根 一、青大長胡瓜 一、瀧野川午蒡
一、宮重大根 一、中長茄子 一、砂川午蒡
一、山東白菜 一、法蓮草 一、からし菜
伯國農事試驗所發芽試驗濟
日本品直輸入商
國井商店

▼セボーラ
カナリア
アマレーラ種
●本年は原產地大減收の爲例年の五分の一の入荷ですから賣切れぬ内に一刻も早く御注文を願ひます
本店 Caixa Postal, 2988 S. Paulo
支店 Rua Batista de Carvalho, 474 Bauru

FOTO Kojima
Largo do Thezouro 21
Tel. 2-7587
São Paulo
兒島寫眞館
ラルゴ・ド・テゾウロ二一番
（三階）電話二一七五八七